

TONDA BAYASHI

広報とんだばやし

Tondabayashi City Public Relations

2021
令和3年

2
No. 853



誓いを胸に ハタチの門出

令和3年成人式(関連記事19ページ)



富田林

ありがとう70年
これからも富田林

みんなでコロナを
乗り越えよう!

今月の主な内容

新型コロナウイルス感染症関連情報・・・P2～3
庁舎整備基本計画を策定しました・・・P12～13
「若者会議」始動!・・・・・・・・・・・・P36

本市の人口と世帯数 (令和2年12月31日現在) 人口 10万9994人 (男性5万1980人、女性5万8014人) 世帯数 5万1603世帯



市ウェブサイト



とんだばやしメール



facebook



twitter



LINE 公式アカウント



note

緊急事態宣言発出中 ～2月7日(日)まで

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、 不要不急の外出・移動は自粛してください

※このページの情報は、令和3年1月19日現在のものです。

新型コロナウイルス感染拡大防止のための、大阪府からの要請

■区域：大阪府全域

■期間：1月14日～2月7日(日)

■実施内容

①府民の皆さんへ：不要不急の外出・移動の自粛、特に20時以降の不要不急の外出自粛を徹底

※医療機関への通院、食料・医薬品・生活必需品の買い出し、必要な職場への出勤、屋外での運動や散歩など、生活や健康の維持のために必要な場合は対象外。

②事業者の皆さんへ：営業時間の短縮、イベントの開催制限など

◇施設について、営業時間の短縮などを要請（飲食店などの営業時間を午後8時までに短縮するなど）

◇イベントの開催について、規模要件など（人数上限・収容率など）に沿ったイベントの開催などを要請（人数上限5000人、かつ、収容率50%以下の要件に厳格化、など）

※大阪府の要請内容について詳しくは、府ウェブサイト（<http://www.pref.osaka.lg.jp/kikaku/corona-kinkyuzitai/index.html>）をご覧ください。

■緊急事態措置コールセンター（☎06(4397)3268）を設置しています

大阪府では、法に基づく営業時間短縮要請や、「感染防止宣言ステッカー」についての府民や事業者からの問い合わせに対応するため、同コールセンターを設置しています。

とき 土・日曜日、祝日を除く、午前9時～午後6時

もうお済みですか？ 期限が迫っています

以下の給付金・補助金などの申請期限が迫っています。対象者でまだ申請していない人は、お早めに申請してください。

■ひとり親世帯臨時特別給付金

申請期限 2月26日(金)

問い合わせ こども未来室（内線205）

■町会・自治会コロナ対策補助金

申請期限 3月1日(月)

問い合わせ 人権・市民協働課（内線469）

※上記のほか、本市ではさまざまな支援を実施しています。詳しくは、市ウェブサイト（新型コロナウイルス関連情報まとめページ）をご覧ください。



選べるコロナ対策用品、全世帯にお届けします！

～本市独自の新型コロナウイルス感染症対策を実施～

新型コロナウイルス感染症対策の強化と、「新しい生活様式」に対する市民生活の支援を目的に、皆さんに活用いただける用品などを全世帯に支給します。新型コロナウイルス感染症対策としてご活用ください。

受け取り方

2月下旬より市内全世帯に、コロナ対策用品を掲載したカタログをお送りします。同封の返信はがきに希望する用品などの必要事項を記入し、返送してください（切手不要）。※専用のウェブサイトからも申請できます。

詳しいお知らせはがきをお送りします

2月上旬に、コロナ対策用品の内容や支給方法などについて、詳しくお知らせするはがきを各世帯に送付しますので、ご確認ください。

※申請期限など詳細は決まり次第、市ウェブサイト（危機管理室のページ）などでもお知らせします。

問い合わせ 新型コロナウイルス感染症対策本部（内線224）

Contribution- 寄稿-



富田林市名誉市民

岸本 忠三さん

免疫学者、大阪大学特任教授

本市出身で免疫学の世界的な権威である岸本 忠三大阪大学特任教授より、昨年4月に引き続き、市民の皆さんに向けた寄稿をいただきましたので、ご紹介します。
(令和2年12月21日寄稿)

コロナを正しく恐れよう

寒期の到来とともにコロナ感染者が急増している。寒さと乾燥の好きなウイルスにとつては最もよい環境である。

コロナは人から人に感染する。主に感染者の飛沫から感染する。従って、マスクの着用は必須である。全員がマスクを着用することにより、80割の感染は防げるといふ。

最も厄介なことは、感染していても症状のない人がいることと、症状の出る2〜3日前が最も感染力が強いということである。従って、多人数でパーティーや会食をすれば無症状の元気な人から感染が広がること

になる。

このように無症状の人が移動する「GOTOトラベル」などは全国に感染を広げることにつながることは容易に予測できる。

インフルエンザにタミフルがあるように、コロナにはこれに効く薬はない。エボラ出血熱に対する抗ウイルス薬「レムデシビル」がコロナウイルスに対する薬として使われるが、WHOは効果なしという。

重症化とともにインターロイキン6 (IL-6) と呼ばれる分子が大量に出て肺の炎症が強くなり、血管もダメージを受けてしまう、いわゆるサイトカインス

トームと呼ばれる状態になる。この時は炎症を抑えるステロイドホルモンと、IL-6を抑える薬「トシリズマブ」が使われる。しかし確実に効果があるという保証はない。

切り札はやはりワクチンであろう。緊急性から今までに全くなかった、ウイルスの一部をコードするメッセンジャーRNA (mRNA) をワクチンにし、人にウイルスに対する抗体を作らせるといふ初めての試みである。現在欧米で使われ始めたが、これがうまくいくことを期待したい。

発熱などの症状があれば「かかりつけ医」に相談を

発熱などの症状があり、新型コロナウイルスに感染している疑いがある場合、まずは「かかりつけ医」やお近くのクリニックなど地域の医療機関に電話相談し、受診してください。

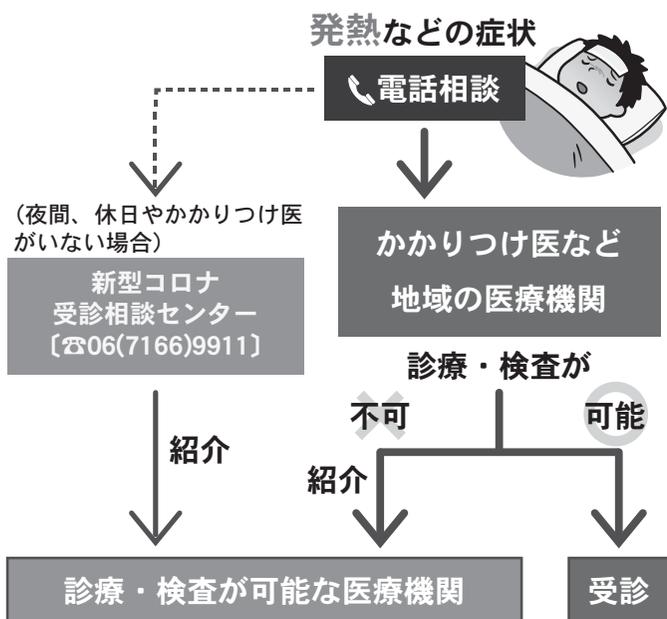
「かかりつけ医」などで診療や検査ができない場合は、それらが可能な他の診療機関や

検査機関をご案内します。

なお、受診の際には、必ず先に電話連絡の上、指示に従って受診してください。

「かかりつけ医」がいない場合は、この機会に「かかりつけ医」を持ちましょう。

問い合わせ 富田林保健所
☎(23)2681



令和2年消防白書



令和2年の市消防白書がまとまりました。

市内での火災発生件数は令和元年から3件増加して25件で、死者は0人、負傷者は7人、損害額は約4000万円でした。
火災の内訳は、建物火災13件、車両火災3件、その他の火災が9件でした。これらを原因別にみると、多いものから、たき火関係、不明、コンロ関係の順となっています。

自主防災組織を結成しましょう

自主防災組織は、「自分たちの地域は自分たちで守る」という、地域住民の強い信念と連帯感に基づいて、自主的に結成する防災組織で、現在、市内に76団体あります。

自主防災組織の結成や活動には、若い世代を含めた皆さん一人一人の「力」が必要です。

災害に強い地域を作るために自主防災組織を結成しましょう。

問い合わせ 市消防本部警備救急課〔☎(23)1125〕

NET119緊急通報システムのご利用を

「NET119緊急通報システム」は、聴覚や発話の障がいなどにより、電話での119番通報が困難な人が、スマートフォンなどからインターネットを利用して119番に通報できるシステムです。

※「NET119」を利用するためには、事前に障がい福祉課または市消防本部への利用申請が必要です。申請方法など詳しくは、お問い合わせください。

対象者 市内在住で聴覚・音声・言語機能などの障がいにより音声での通報が困難な人

※太子町、河南町、千早赤阪村にお住まいの場合は、各町村の担当福祉課または市消防本部へお問い合わせください。

問い合わせ 障がい福祉課〔(内線192)・FAX(25)3123〕、市消防本部指令課〔☎(23)0119・FAX(26)0119〕

簡単な操作画面で、素早く消防車や救急車の要請ができます。

位置情報を利用して外出先でも簡単に通報できます。



冬季は、火を使う機会も多く、空気が乾燥し、火災の発生しやすい時期です。で、なお一層の火の用心をお願いします。
次に、市内での救急車の出動件数は5324件で、令和元年より537件減少しました。
その内訳は、急病3479件、一般負傷969件、交通事故386件、その他490件でした。
体の調子が悪いと感じたときには早めに近くの医療機関を受診し、救急車の適正利用にご協力をお願いします。
問い合わせ 市消防本部警備救急課〔☎(23)1125〕

「消し忘れ ないかと一度 振り返る」
春の全国火災予防運動
3月1日～7日
空気が乾燥し、火災が発生しやすいこの春季に、火災による死傷者の発生を防ぎ、被害の軽減を図るとともに、皆さんに防火の重要性を理解していただくため、3月1日(月)～7日(日)に全国一斉に春の火災予防運動が実施されます。
市消防本部では、「安全・安心なまち」をめざして、市防火標語「消し忘れ ないかと一度 振り返る」と

いかと一度 振り返る」とともに、火災防止対策を重点に新型コロナウイルス感染症に配慮しつつ巡回広報活動などを実施します。
問い合わせ 市消防本部予防課〔☎(23)1124〕



第38回石川大清掃を中止します

3月7日(日)に開催を予定していた、第38回石川大清掃は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止します(順延はしません)。

参加を予定していた皆さんにはご迷惑をお掛けしますが、ご理解いただきますようお願いいたします。

なお、次回開催は、来年の同時期に予定しています。

問い合わせ 環境衛生課 (内線139、171)



SDGs 連載コラム



富田林がめざす「健康×SDGs」

問い合わせ 政策推進課（内線515）

現在、新型コロナウイルス感染症の流行により、健康・医療や経済などが、世界的に厳しい状況にあります。私たちの暮らしや仕事においても、「新しい生活様式」への対応など、新たな変革が求められています。

そのような中、SDGs（Sustainable Development Goals、持続可能な開発目標）の「誰一人取り残さない」とするその理念は、コロナ禍の厳しい状況を乗り越え、ポストコロナにおける持続可能な地域をめざす上で、ますます重要であると考えられています。

富田林がめざす「健康」を実現させるために

SDGsの実現に向けては、一つ分野を進めることで、別の分野が後退する「トレードオフ」を緩和することが重要です。そのためには、健康や福祉を増進する社会面の取り組みはもちろん、産業や働き方などの経済面、地域の美化や二酸化炭素排出削減などの環境面の取り組みを、市民や学生、事業者など、地域に関わるさまざまな「ひと」によるパートナーシップで一体的に進め、「まち」全体の健康につなげることが重要となっています。

本市では、昨年7月に内閣府より「SDGs未来都市・自治体SDGsモデル事業」に選定されたことを

機に、「富田林発！「^{しやうじよ}商助」によるいのち輝く未来社会の実現プロジェクト」と題した一連の取り組みを開始しました。その中心事業として、健康ポイント事業の導入により、市民の皆さんの健康活動を応援するとともに、地域店舗などが健康拠点として参加・支援することで、集客につなげてもらう仕組みを作るなど、ポストコロナにおける持続可能な富田林をめざして動き出しています。

記念シンポジウムを開催します

本市では、同プロジェクト報告も含め、市民や学生、事業者など本市に縁のあるさまざまな関係者の皆さんと、「健康」と「SDGs」の観点からこれからの富田林を考える機会として、「(仮称)SDGs未来都市記念シンポジウム」を開催しますので、ぜひご覧ください。

とき 3月14日(日)、午後1時～5時

※^{トピック}Topic（きらめき創造館）からのオンライン配信を予定しています。

※詳しくは決まり次第、市ウェブサイト（政策推進課のページ、右図のQRコードからもアクセスできます）などでお知らせします。



パブリックコメントを実施します 「富田林市避難所運営マニュアル 改訂（案）」

本市では、大規模な災害が発生し、長期的に避難所を開設する必要が生じたときに、市と避難住民が協力して円滑な避難所の運営をするため、「富田林市避難所運営マニュアル」を策定しています。

このたび、大阪府において、新型コロナウイルス感染症まん延時に各市町村が感染防止対策の徹底を図り、適切な避難所運営が行えるよう、「府避難所運営マニュアル作成指針」に加え、「新型コロナウイルス感染症対応編」が作成されました。これに伴い、「富田林市避難所運営マニュアル改訂（案）」がまとまりましたので、市民の皆さんのご意見を左記のとおり募集します。

- ◇意見などの募集期間 2月8日(月)～3月5日(金)
 - ◇素案の閲覧方法 2月8日(月)～、市役所（都市魅力課および危機管理室）、金剛連絡所、中央・金剛図書館、中央・金剛・東公民館、人権文化センター、^{トピック}Topic（きらめき創造館）、すばるホール、レインボーホール（市民会館）、総合福祉会館、けあばる、かがりの郷、保健センター、市民総合体育館、総合スポーツ公園、きらめきファクトリーまたは市ウェブサイト（パブリックコメントのページ）でご覧いただけます
 - ◇意見などの提出方法 3月5日(金)(消印有効)までに住所、氏名、電話番号、ご意見を記入し、はがき、封書、ファクス、Eメールで☎584-8511常盤町1の1 危機管理室 [FAX(25)9980・Eメールkikikanri@city.tondabayashi.lg.jp]へ
- ※直接持参も可。電話での受け付けはできません。なお、提出されたご意見は、反映できるように検討させていただきますが、個別に回答できませんのでご了承ください。
- 問い合わせ 危機管理室（内線9502）

2月は 水質改善強化月間です

2月は河川の水質改善に取り組む月です。

河川の汚れの原因の約7割が、台所や風呂、洗濯などの家庭から出る生活排水です。

この生活排水の影響は、河川の流量が減少する冬季に大きくなります。

各家庭から出る生活排水を少しでも減らすことで、河川の水をきれいにすることが出来ます。

子どもたちが遊べる河川を取り戻すために、家庭からの汚れた生活排水を少なくする取り組みにご協力をお願いします。

汚れた生活排水を減らす工夫

●残さない

食事は食べる分量だけ作り、残らないようにしましょう。

●拭き取る

食器や鍋などの汚れは、布や紙で拭き取ったり、ヘラでかき取ったりしてから洗いましょう。

●流さない

油は紙に吸わせる、固形化するなどし、流さないようにしましょう。

問い合わせ 環境衛生課
(内線139、171)

4月より し尿くみ取り手数料の 支払い方法が変わります

4月1日(木)より、し尿くみ取り手数料の支払い方法が、くみ取り証紙での支払いから、納付書での支払いに変わります。

現在ご利用のくみ取り証紙は4月1日(木)より、使用できなくなります。
なお、3月31日(水)をもつ

てくみ取り証紙の販売は終了しますが、手元に残ったくみ取り証紙については、環境衛生課にて令和8年3月31日(火)まで返金します。

詳しくは、お問い合わせください。
問い合わせ 環境衛生課
(内線144)

「万博の桜2025」プロジェクトに 寄付しませんか

万博の桜2025実行委員会では、皆さんから寄付を募り、府内を中心に2025本の桜を植樹する取り組みを進めていますので、ご協力をお願いします。詳しくは、(公財)国際花と緑の博覧会記念協会ホームページ [https://www.expo-cosmos.or.jp/main/30anniversary/sakura2025/index.html] をご覧ください。

問い合わせ 万博の桜2025実行委員会事務局 [☎06(4400)8739]

第17回 富田林ブランド 産品を募集



富田林商工会では、市内で生産・製造された農産物や食品、加工品をブランド認定委員会独自の基準により、「富田林ブランド」として認定(現在27産品)しています。

このたび、「富田林ブランド」に認定する産品を募集しますので、ぜひお申し込みください。

認定された産品は富田林ブランドホームページ [https://www.tonshow.or.jp/tonabayashi-brand/] や各種イベントなどで広く販売促進活動をしていきます。

応募資格 市内で事業を営んでいる個人・法人、またはそれらで構成されたグループ・団体

対象産品 市内で生産・製造された「農畜水産物」「食品」「製品」

申し込み 2月8日(月)～3月5日(金)(必着)に、富田林商工会または商工観光課に備え付けの認定申請書に必要事項を記入し、必要書類を添えて、郵送で、☎584・0012 粟ヶ池町2969の5 富田林商工会内ブランド認定委員会事務局(☎251101)へ

●富田林ブランド認定商品の販売コーナーをご利用ください

富田林ブランド認定商品を集めた販売コーナーを、きらめきファクトリー(☎245500)に設けていますので、ぜひご利用ください。

※詳しくは、富田林ブランドホームページをご覧ください。

問い合わせ 同事務局(☎251101)



不育症治療費助成事業のご利用を

〜申請期限にご注意ください〜

本市では、不育症治療を受けている夫婦の経済的負担の軽減を図るため、不育症治療費の助成を実施しています。

不育症とは、妊娠はするけれど、流産・死産などを繰り返してしまふ病気で、一般的に2回連続した流産・死産があれば不育症と診断されます。

不育症は、珍しい病気ではなく、早い段階で適切な診断や治療を受けることで85割以上という高い治療効

果が得られ、出産できるといわれています。

不育症治療費の助成を受けるためには、申請が必要です。

申請方法や申請期限など詳しくは、お問い合わせいただくか、市ウェブサイトを（健康づくり推進課のページ）をご覧ください。また、申請書も同ページからダウンロードできます。

お問い合わせ 保健センター
〔☎〕5520〕

特定不妊治療費助成制度

特定不妊治療の過程における、男性不妊治療に要した費用の一部も助成の対象です

本市では、特定不妊治療に要する費用の負担軽減を図るため、府などが実施する同助成制度の承認を受けた、本市に住民登録をしている夫婦を対象に助成金を交付しています。

同助成制度の内容や申請方法など詳しくは、お問い合わせ
〔☎〕5520〕

成人用肺炎球菌予防接種

～65歳以上で同予防接種を初めて受ける人に公費助成を実施しています～

本市では、65歳以上で接種を希望する人に公費助成をしています。なお、本市による公費助成は生涯に一度限りです。

対象者 接種日に本市に住民登録をしており、これまで公費助成を受けて接種したことがなく、次の①～③のいずれかを満たす人

- ①国が指定する定期接種の対象者
- ・昭和30年4月2日～31年4月1日生まれの人
- ・昭和25年4月2日～26年4月1日生まれの人
- ・昭和20年4月2日～21年4月1日生まれの人
- ・昭和15年4月2日～16年4月1日生まれの人
- ・昭和10年4月2日～11年4月1日生まれの人

- 4月1日生まれの人
- ・昭和5年4月2日～6年4月1日生まれの人
- ・大正14年4月2日～15年4月1日生まれの人
- ・大正9年4月2日～10年4月1日生まれの人
- ②満60歳以上65歳未満の人で、心臓、腎臓もしくは呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルス（HIV）により免疫機能に障がいがある人（身体障がい者手帳1級を有する人または同程度の障がいがある人）
- ③満65歳以上で①以外の人
- 費用** 3000円
- ※生活保護世帯の人で、①の人は3月31日（木）まで生涯

に一度限り無料で受けることができず、接種前にお問い合わせください（4月1日（木）以降は対象の生年月日が変わります）。

※接種前に保健センターにご連絡ください。直接医療機関に行っても助成を受けることはできません。

申し込み 保健センター
〔☎〕5520〕へ

※申込者に受診票と実施医療機関一覧表を送付しますので、受診票が届きましたら、希望する実施医療機関に予約してください。

※実施医療機関以外で接種を希望される場合はご相談ください。

肝炎ウイルス検査はお済みですか

肝炎ウイルスの感染に気づかないまま放置すると、知らない間に病気が進展し、肝硬変や肝がんなどの重篤な症状につながる恐れがあります。一生に一度は肝炎ウイルス検査を受けましょう。

実施場所 実施医療機関

※令和2年4月号広報に折り込みの「令和2年度保健事業案内」をご覧ください。市ウェブサイト（健康づく

り推進課のページ）からご覧いただけます。

内容 問診、B型・C型肝炎ウイルス検査

対象者 40歳以上で肝炎ウイルス検査を受けたことのない人

※受けたことがあるか分からない場合は、お問い合わせください。

費用 無料
問い合わせ 保健センター
〔☎〕5520〕

歯科健康診査 (成人・妊婦)

とき 3月31日(水)まで
内容 問診、歯科健康診査、歯科保健指導
対象者 ①成人歯科健康診

査Ⅱ受診日に満40・50・60・70歳の人、②妊婦歯科健康診査Ⅱ受診日に妊娠中の人
持ち物 健康保険証など本市に住民登録をしていることが証明できるもの(②は妊婦歯科健康診査受診券、母子健康手帳も必要)
※受診できる医療機関など詳しくは、保健センターへお問い合わせいただくか、令和2年4月号広報に折り込みの「令和2年度保健事業案内」をご覧ください。
問い合わせ 保健センター
(☎28)5520)

助産制度を ご存じですか

経済的な理由により入院して出産することができない妊婦に対して、特定の病院(助産施設)への入所措置をすることで、出産費用

を援助する制度です。
対象者 生活保護受給世帯、市・府民税非課税世帯の妊婦
※一部負担金が必要です。
助産施設 済生会富田林病院、PL病院、澤井産婦人科など
※入院する前に必ず申請が必要です。
※右記以外の市外の助産施設も対象となる場合があります。詳しくは、お問い合わせください。
問い合わせ こども未来室
(内線205)

選挙管理委員会委員と 補充員が就任されました

令和2年12月の第4回市議会定例会での選挙により、12月18日付で次の人が就任されました。

●選挙管理委員会委員
田守 邦彦(富田林町)
榊原 壽幸(喜志町)
杉田 淳代(甲田)
南 貞子(本町)
●補充員
武田 一(川面町)

柳本 惠三(富田林町)
岡田 りり子(藤沢台)
花岡 康裕(中野町)
また、同日付で、田守邦彦さんが委員長に再任されました。
問い合わせ 選挙管理委員会事務局(内線486)

4月より中小企業にもパートタイム・ 有期雇用労働法が適用されます

4月1日(水)より、中小企業にも「パートタイム・有期雇用労働法」および「同一労働同一賃金ガイドライン」が適用されます。

パートタイム・有期雇用労働法は、同一企業内の正規雇用労働者(無期雇用フルタイム労働者)と非正規雇用労働者(パートタイム労働者、有期雇用労働者)の間の不合理な待遇差をなくし、どのような雇用形態を選択しても納得して働き続けることができるよう、令和2年4月から施行されました。

自社の賃金や福利厚生などを点検・検討するなど、同法およびガイドラインに沿った雇用管理の実現に向けて、取り組みを進めましょう。

問い合わせ 大阪労働局指導課(☎06(694)8940)

南河内環境事業組合

入札参加資格申請 を受け付け

同組合では、令和3年度5年度の建設工事や測量・建設コンサルタントなどの業務への入札参加資格申請を受け付けします。

登録有効期間 4月1日(木)～令和6年3月31日(日)
申請書提出要領の配布 2月19日(金)(土・日曜日、祝日を除く午前9時～午後5時30分)まで、同組合総務企画課(☎584・0054) 甘南備2345)で配布
※同組合ホームページ
(<http://www.minamikawachi-kankyo.or.jp/>)からダウンロードもできます。
申請方法 2月1日(月)～19日(金)(消印有効)に、申請書提出要領に基づき作成した書類を同組合総務企画課(☎33)6584)へ郵送(持参不可)

市非常勤職員（会計年度任用職員）を募集

募集業務	受験資格	採用人数	受付期間	試験日	担当課
①年金関係事務	社会保険労務士または行政書士の資格を有する人、または官公庁などで3年以上年金事務に従事した経験がある人	1人	2月1日(月)～10日(水)	2月13日(土)	生活支援課 (内線141)
②認定調査業務	社会福祉士、精神保健福祉士、相談支援専門員のいずれかの資格を有し、パソコン操作が可能で、普通自動車運転免許を有する人（障がい支援区分認定調査員研修を修了し、認定調査の実務経験のある人を優先します）	1人	2月1日(月)～15日(月)	2月21日(日)	障がい福祉課 (内線434)
③幼稚園園務員業務	幼稚園において、環境整備業務で屋外作業などに従事できる人	若干名	2月1日(月)～10日(水)	2月12日(金)～17日(水)の指定する日	教育総務課 (内線352)
④小学校校務員業務	小学校において、環境整備業務で屋外作業などに従事できる人	若干名	2月1日(月)～10日(水)	2月12日(金)～17日(水)の指定する日	教育総務課 (内線352)
⑤幼稚園講師業務	幼稚園教諭免許を有する人、または3月31日(水)までに取得見込みの人	10人程度	2月1日(月)～12日(金)	申し込み時に随時	教育指導室 (内線369)
⑥戸籍窓口嘱託員業務	窓口業務に従事した経験があり、パソコン操作が可能で、日曜勤務が可能な人	1人	2月1日(月)～10日(水)	2月13日(土)	市民窓口課 (内線134)
⑦介護認定調査業務	介護支援専門員の資格を有し、認定調査業務に従事した経験があり、普通自動車運転免許を有する人	1人	2月1日(月)～10日(水)	2月17日(水)	高齢介護課 (内線177)
⑧介護予防ケアマネジメント業務	介護支援専門員および普通自動車運転免許を有する人	1人	2月1日(月)～10日(水)	2月17日(水)	高齢介護課 (内線183)
⑨埋蔵文化財調査業務	普通自動車運転免許を有し、次のいずれにも該当する人 ○大学（短期大学を除く）または大学院において考古学その他これに類する分野を専攻し卒業（修了）した人、あるいは、埋蔵文化財の発掘調査について、前記と同程度の知識を有する人 ○埋蔵文化財の発掘調査から調査報告書作成に至る知識・経験がある人	1人	2月1日(月)～10日(水)	2月20日(土)	文化財課 (内線430)
⑩一般事務	基本的なパソコン操作ができる人で、一般事務・窓口業務に従事できる人	—	2月1日(月)～12日(金)	登録制	人事課 (内線323)

試験内容 面接試験（一部の業務は、書類審査などもあります）

※面接時間・場所、勤務日、業務内容、受験資格など詳しくは、市非常勤職員（会計年度任用職員）試験実施要領をご覧ください。

合格発表 2月末日までに本人へ通知

申し込み 所定の申込書に必要事項を記入し、写真を貼って、担当課へ（郵送不可）

※月～金曜日（祝日は除く）、午前9時～午後5時30分に受け付け。

※免許・資格が必要な業務は、資格証明書の写しを添付してください。

※申込書、同実施要領は担当課で配布（市ウェブサイト（人事課のページ）からダウンロードもできます）。

募集職種《担当課》

- 管理栄養士《福祉医療課（内線159）》
- 図書館司書業務補助員《中央図書館（☎25）4921、金剛図書館（☎28）1171》
- 市立幼稚園園務員《教育総務課（内線352）》
- 市立幼稚園介助員《教育指導室（内線369）》
- 学童クラブ指導員（補助員）《こども未来室（内線282）》
- 介護保険認定調査員《高齢介護課（内線177）》
- 市役所業務一般事務《人事課（内線323）》
- ※ 勤務日、勤務地、業務内容、申し込み方法、申し込み期間などは、市短時間非常勤職員（会計年度任用職員）募集要領をご覧ください。
- ※ 申込書、同要領は担当課で配布（市ウェブサイト（人事課のページ）からダウンロードもできます）。

市短時間非常勤職員（会計年度任用職員）を募集



SNSなどを利用した情報発信をしています

Facebook

②富田林市役所総合Facebookのページ
[https://www.facebook.com/city.tondabayashi]

③富田林市子育て福祉部(子育て支援情報)Facebookのページ
[https://www.facebook.com/chid.tondabayashi]

④とっぴー@富田林市公式キャラ
[https://twitter.com/toppy_tondasns]

⑤富田林市公式note
[https://tondabayashi-city.note.jp]

問い合わせ ①②④⑤は都市魅力課(内線326、329)、③は子ども未来室(内線205)

本市ではFacebookやLINEなどのSNSを用いた情報発信をしています。ぜひ、ご利用ください。

LINE
①富田林市役所LINE公式アカウント
[@tondabayashi]



マイナンバーカードの日曜交付

同カードを交付する休日窓口を次の日程で開設します。

申請者本人がお越しください。



とき 2月7日(日)、14日(日)、午前9時～正午

ところ 市役所地下会議室(日曜窓口コーナー)

※持ち物など詳しくは、お問い合わせください。

問い合わせ 市民窓口課(内線131、132)

とんだばやしメールにご登録を

本市では、メール配信サービス「とんだばやしメール」を運用し、市民の皆さんの暮らしに役立つさまざまな情報を配信しています。

このサービスは、携帯電話またはパソコン・スマートフォンなどのメールアドレス

配信メニュー

- 重要なお知らせ
- 子育て・行事
- 子育て・手続き
- 健康・予防接種
- 健康・妊婦・乳幼児
- 健康・成人健診
- 高齢福祉
- 障がい福祉
- 観光イベント
- 交通安全・公共交通
- 税
- 水道
- 選挙
- 衛生
- 地域福祉
- 人権・男女共同参画
- 公民館講座・イベント
- 防犯



レスをご自身で登録していただくことにより、18の配信メニュー(左上表参照)の中からご希望の情報を受け取っていただけます。

携帯電話での登録方法は左表を、パソコンなどでの登録方法は市ウェブサイトをご覧ください。
※登録は無料ですが、受信にかかる通信料は利用者負担となります。
なお、災害時などで緊急にお知らせする情報がある場合には、全ての登録者に対して一斉にメールを配信することがあります。
問い合わせ 都市魅力課(内線326)

携帯電話からの登録方法

①空メールを送る 携帯電話からこのアドレス [tonda@emp.ikkr.jp] に、空メール(件名・本文には何も入力しない)を送信してください。下図のQRコードも利用できます。

※メール受信制限を設定されている場合、とんだばやしメール [tondabayashi-mail@city.tondabayashi.osaka.jp] の受信制限を解除してから登録してください。



②仮登録完了メールが届く 仮登録完了メールが届いたらメール本文のURLから登録画面にアクセスします。

③サービス利用規約の確認 サービス利用規約が表示されるので、確認事項を読み、画面下の「同意する」を選択します。

④配信を希望するメニューを選択 メニュー選択画面が表示されるので、配信を希望する項目にチェックを入れ、「次へ」を選択します。

⑤登録内容の確認 登録した内容を確認し、「登録」を選択します。

⑥登録完了 登録完了画面が表示されます。

⑦本登録完了メールが届く しばらくすると本登録が完了したことを知らせるメールが届きます。これで登録が完了しました。登録の確認・変更・解除をされる場合は、再度空メールを送信してください。

Pick up!



11月26日、潮出版社より、小説「大阪のお母さん 浪花千栄子の生涯」を寄贈いただきました。



12月3日、富田林ライオンズクラブより、市内6カ所の子ども食堂に児童書を寄贈いただきました。



12月4日、株式会社ココより、車いすを寄贈いただきました。



12月16日、株式会社せいきより、アルコール消毒液と非接触型体温計を寄贈いただきました。



12月17日、日本レクリエーション協会から表彰を受けた市レクリエーション協会が市役所を表敬訪問しました。



12月22日、日本たばこ産業株式会社堺支店と包括連携協定を締結しました。



1月5日、市内在住の華道家より、新型コロナウイルスの終息を願い、生け花作品を寄贈いただきました。



1月7日、全国スポーツ推進委員連合より優良団体表彰を受けた市スポーツ推進委員協議会が市役所を表敬訪問しました。

広報とんだばやしと議会だよりを

～無料アプリ  マチイロ で配信しています～

自治体の広報誌などを配信する無料アプリ「マチイロ」を利用して、スマートフォンやタブレット端末で、「広報とんだばやし」と「議会だより」をいつでもどこでも手軽に読むことができます。

■「マチイロ」の主な特徴

- ・市ウェブサイトへ接続しなくても、アプリで広報誌などを読むことができます。
- ・最新号が発行されると、アプリを通じてお知らせします。
- ・表示画面をスワイプ（指で画面をなぞる操作）することで簡単にページがめくれます。



・表示画面をピンチ（2本の指で画面を広げる操作）で拡大や縮小ができるので、文字や画像を読みやすいサイズにすることができます。

・スクラップ機能があり、気になる記事はメール添付やSNSの投稿などに利用できます。

■「マチイロ」の利用方法

①右図のQRコードを読み取るか、App StoreもしくはGoogle Playで「マチイロ」と検索し、アプリをダウンロードしてください。



②アプリを起動し、簡単な個人設定をしてください。

※アプリのダウンロードおよび利用は無料ですが、通信費は利用者負担となります。

※アプリ内に広告が表示されますが、市とは関係ありません。

問い合わせ 都市魅力課（内線326）



富田林市庁舎整備基本計画を策定しました



庁舎整備の概要

- ・庁舎整備の方法は北館・南館を含めた全面建て替えとします
- ・庁舎の規模は約1万5500平方メートルと設定します
- ・庁舎整備の場所は現在地と設定します
- ・工事費93.9億円、その他関連費11.4億円

計画について詳しくは、市ウェブサイト（総務課のページ）をご覧ください（右図のQRコードからもアクセスできます）。



問い合わせ
総務課（内線341）

市役所本庁舎の北館および別館は建設から50年、南館は36年が経過し、耐震性能の不足や建物の老朽化などさまざまな問題を抱えています。本市では、安全性の確保や利便性の向上、社会情勢の変化などに適切に対応するため、庁舎整備の検討を進めています。

このたび、「富田林市庁舎整備基本計画」を策定しましたので、概要についてお知らせします。

なお、本計画の策定にあたっては、学識経験者や市内の各団体代表者、一般公募による市民で構成する委員会を設置し、市民アンケートや市民ワークショップ、団体ヒアリングなどにより、広く市民の皆さんの



設備の古いトイレ



浸水被害

意見を伺いながら検討しました。

現庁舎の現状と課題

平成29年度に耐震調査を実施した結果、北館は耐震性能が低く、大規模地震発生時には倒壊または崩壊する危険性があることが分かりました。

その他にも「施設・設備の老朽化」「スペースの不足」「建物や窓口の場所の分かりにくさ」「バリアフリーや誰もが使いやすいユニバーサルデザインへの対応」「駐車場・駐輪場の利便性不足」「災害対応・安全面の機能不足」「まちづくりの拠点としての機能不足」など、今の庁舎は多くの課題を抱えています。



十分な広さのない窓口



壁面のひび割れ

基本理念

人・自然・歴史・文化を次世代につなぐ富田林の創生拠点

基本方針

①わがまち富田林・まちづくりの核となる

情報コーナーや市民協働スペースなどを設置し、市の魅力を発信するとともに、市民同士の交流など、まちづくりの核としての庁舎づくり



②地域と市民を守る

耐震性能の確保や、防災拠点として災害時に迅速かつ的確な対応ができる庁舎づくり



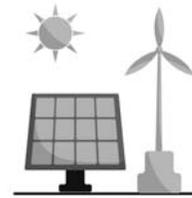
③すべての人にやさしい

分かりやすい窓口の配置や、誰もが利用しやすいトイレなどすべての人にやさしい庁舎づくり



④自然環境に配慮する

再生可能エネルギーの活用や、LED照明の採用など省エネルギー技術の導入



⑤将来の変化に柔軟に対応できる

社会情勢の変化に伴い、柔軟に対応できるコンパクトな庁舎づくり



事業スケジュール



今後は、令和3年度より基本設計・実施設計を行った後、令和5年度に建設工

今後に向けて

「人・自然・歴史・文化を次世代につなぐ富田林の創生拠点」と定め、この基本理念を実現するために、5つの基本方針を設定しました(上記参照)。

なお、事業を進めるにあたっては、市ウェブサイトや広報誌などで進捗状況などを情報発信するとともに、市民の皆さんの意見、要望を伺いながら進めていきます。

さらに、金剛地区における庁舎機能の必要性も勘案する中で、本計画で示した庁舎の各機能や空間の細部のあり方、具体的な施設計画、さらには必要規模についても、引き続き検討していきます。

新庁舎は、次世代のために、富田林市の魅力を活かしながら、まちににぎわいと勢いを取り戻し、あらゆる世代の市民が、この地に愛着と誇りを感じる事ができるまちづくりの拠点となることをめざします。

新庁舎の整備においては、基本理念・基本方針をもとに今後の社会情勢の変化やSDGsにも対応した庁舎とするともに、本市に有利な事業債の活用や、借地の返還、北館にある部署を事前に南館や他の公共施設に移すなど、安全面の早期確保と将来的なコストを含めた経費削減を図るよう検討を進めます。

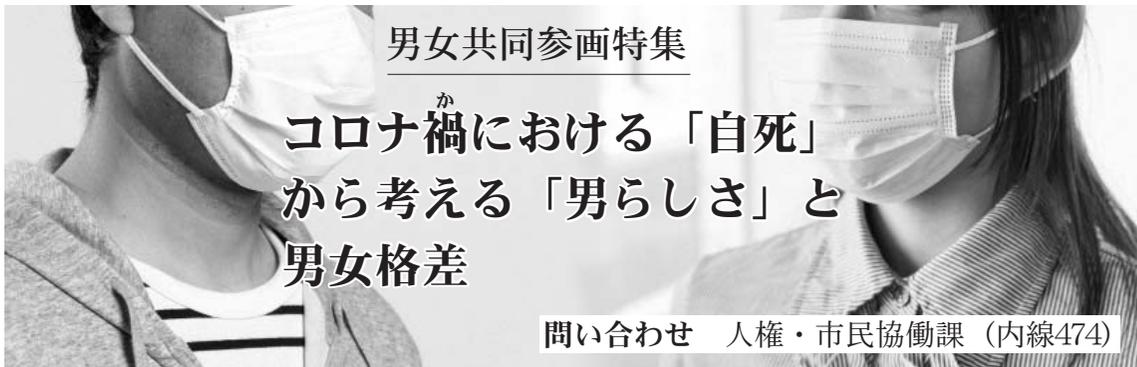
庁舎整備の方法および基本理念

現在の庁舎が抱える課題解決を図り、経済性や耐震性能を踏まえて検討した結果、庁舎整備の方法は北館・南館を含めた全面建て替えが最も効果的な方法となりました。

事に着手、令和10年度に庁舎建物全体の供用開始を想定しています(左図参照)。

コロナ禍における「自死」から考える「男らしさ」と男女格差

問い合わせ 人権・市民協働課 (内線474)



コロナ禍の中、冬の訪れとともに、連日報道される感染者の増、死亡者増のニュースに心を痛めた人も多いのではないだろうか。

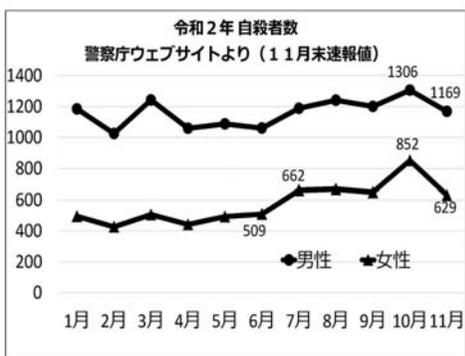
しかし、その陰では、新型コロナウイルスに感染して亡くなる人より、自死で亡くなる人のほうが多いと

いう深刻な問題があります。

自死の原因は必ずしも明確ではありません。自死はその多くが追い込まれた末の死であり、精神保健上の問題だけでなく、さまざまな社会的要因があることが知られており、その多くは防ぐことができる社会的な問題です。

警察庁の発表(速報値)によると、令和2年10月に自死で亡くなった人が、一昨年同月に比べて約4割増加しています。

また、令和2年7月から継続的に増えており、これは今般の新型コロナウイルス感染拡大による影響との見方もあります(左図参照)。



「男らしさ」の呪縛

自死によって命を落とす男性の数は、長年にわたって女性に比べて常時約1.5〜2倍多くなっています。

「自殺対策に関する意識調査」(厚生労働省・平成28年)によると、女性に比べて、男性の方が、誰かに相談することのためにためらいを感じる人が多いという結果が出ており、男性という性別が自死に影響を与えていることがうかがわれます。



「男の子なんだから泣かないの!」と言ってしまった経験はありますか。決まったフレーズのように何気なく使っている言葉かもしれません。この言葉のように、子どものころから男性には「強くあるべき」というプレッシャーが与えられています。

これが男性に「弱音を吐いてはいけない」と、相談をためらわせる要因の一つとなっているのではないのでしょうか。

さらに、現在では新型コロナウイルス感染予防のため、人との接触が減り、より一層相談の機会が減少しています。

もちろん、これだけが理由ではありませんが、これまで社会が男性に期待してきた「男らしさ」が、男性を相談や悩みの告白から遠ざけ、死を選ばせてしまっていると言えるのではないのでしょうか。

新型コロナは女性の暮らしを直撃

新型コロナウィルスの影響によって、特に女性の自殺者数が大幅に増加しています。

その背景には、日々の暮らしに新型コロナウィルスの影響が長引く中、女性が担っていることが多い家事・育児・介護などの負担増が続いており、DVなどによる被害の深刻化も指摘されています。



また、女性は感染リスクが高い対面サービスを提供する福祉・医療、飲食業などの分野の仕事に従事している割合が高く、景気悪化の影響を受けやすいパートなど不安定な雇用形態であることが考えられます。

このように、女性がコロナ禍で心理的なストレスを抱えていること、性別役割分担意識による「男女格差」という社会構造上の問題がひそんでいることが分かります。

世界的にも、新型コロナウィルスは、社会の弱いところで影響を多く出している傾向がみられます。つまり、日本の弱点のひとつが女性の社会的な基盤の弱さだということが改めて浮き彫りになりました。

誰もが生きづらさを感じない社会に

「男らしさ」「女らしさ」が刷り込まれるのは特定の場面だけではありません。私たちは、家庭、学校、職場、対人関係などあらゆる場面で、気づかないうちに「男らしさ」「女らしさ」に縛られています。

「性の多様性の認識が広がりにつつある時代に、今さら男女で考える必要はないのではないか」、「そんなことを言っても状況は変わらない」という意見もあるかもしれませんが、かえって現状ある男女間の差別や格差を見えにくくしてしまっている側面もあります。

この問題から距離を置くのではなく、男女の平均賃金の格差など女性に不利な日本の社会構造などの問題を多角的に捉えて、社会にある男女間の格差に目を向けてみることで、自分自身が「男性・女性らしさ」にとらわれているのではないかと考えてみることも。私たち一人一人が、一度立ち止まって社会や自分自身を見つめ返すことで、誰もが生きやすい社会に変わっていくのではないのでしょうか。

男女共同参画フォーラム

「マンガからジェンダーについて考えてみませんか？」

子どもから大人まで楽しめるマンガの表現を通して、私たちが知らない内に刷り込まれている、イメージや価値観について考えてみましょう。

とき 3月6日(土)、午後1時10分～3時
ところ すばるホール2階小ホール
定員 70人 参加費 無料
講師 吉村 和真さん(京都精華大学副学長・マンガ学部教授)
申し込み 2月8日(月)～、市ウェブサイト(人権・市

第4回LGBTコミュニティスペース～学校現場でのLGBTの生徒・児童への配慮や対応について～

同コミュニティスペースは、LGBTをはじめとする性的マイノリティ当事者やその家族、支援者が気軽に集まれる場所です。

一人で悩まず、同じ悩みや思いを持った仲間と話してみませんか。

とき 2月27日(土)、午後2時～4時
ところ 市役所2階201会議室
対象者 性的マイノリティ当事者やその家族、性的マイノリティかもと思う人、性的マイノリティについて理解を深めたい人

参加費 無料
講師 井上 鈴佳さん(元中学校・高校の保健室の先生)

申し込み 2月25日(木)までに、氏名(通称名、仮名可)、セクシュアリティ(任意)、「2月のコミュニティに参加」を明記し、メールで人権・市民協働課〔(内線471)・Eメールjinken@city.tondabayashi.lg.jp〕へ(電話申し込み可)

人権啓発講座「いのちの教育～性教育が子どもの未来を救う～」

とき 2月17日(水)、午後3時～5時
ところ 人権文化センター

対象者 市内在住・在勤・在学の人
定員 70人

参加費 無料
申し込み 2月15日(月)までに(一社)富田林市人権協議会〔☎(24)3700・FAX(25)5952・Eメールwakaichi@luck.ocn.ne.jp〕へ(申し込み先着順、電話、ファクス、メール申し込み可)



民協働課のページ)の申し込みフォーム(下のQRコードからもアクセスできます)または電話で人権・市民協働課(内線474)へ(申し込み先着順、定員に満たない場合は、当日参加も可)
※手話通訳・要約筆記あり。
※当日は男女共同参画センターウィズ登録団体のパネル展示も開催。
※託児あり(定員5人、おむね2歳～就学前の幼児対象、申し込み先着順)。

男女共同参画関連WEB講座

「家事・育児をシェアするちょっとした工夫って？」

「どうして私だけ…」に頼んでも無理、「自分では家事・育児を頑張っているつもりなのに…」とイライラしたり、諦めの気持ちになつたりしたことはありませんか。

家事・育児シェアには、夫婦間のコミュニケーションが大切です。夫婦で支え合える生活をするためのちょっとした工夫、対話から始める家事の共有方法をお伝えします。
※動画配信ツールYouTubeを利用したWEB講座(約90分)です。
視聴期間 2月19日(金)～3月7日(日)
受講料 無料
講師 和田 のりあきさん(マジックパパ代表)
申し込み 3月3日(水)までに、メールで、講座名、住所、氏名、電話番号を人権・市民協働課(内線474)・Eメールjinken@city.tondabayashi.lg.jp)へ(電話申し込み可)
※後日、同課より動画視聴用のURLを送付します。
※質疑応答はできません。



※Eメールの場合は、同課からの確認メールを返信しますので、メールの受信ができるよう設定しておいてください。

MEET★とんだばやし

～認知症になっても笑顔で暮らせる富田林～

認知症の人が住み慣れた地域で安心して暮らせるまちをめざして

○認知症サポーター養成講座

認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らすためには、地域の人の理解が大切です。認知症サポーターは、認知症に関する正しい知識を持ち、地域や職場などで、認知症の人や家族を見守る応援者です。本市には、認知症サポーター養成講座を受けた人が約1万人います。

認知症サポーター養成講座は、市役所での開催だけではなく、依頼を受けて地域の集会所などで出張開催もしています。しかし、今年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により養成講座をほとんど開催できていません。そこで、感染予防対策として、養成講座をオンラインで開催します。詳しくは、市広報誌または市ウェブサイトでお知らせしますので、ぜひご参加ください。



○認知症サポーターになったら…

何か特別なことをするわけではありません。しかし、地域で暮らす認知症サポーターだからできることがあります。毎朝おはようと笑顔で声をかけること、ごみ出しの時に手伝うことなど、普段から声をかけるようにしていると、「最近、様子が違う」と気付くことができたり、認知症の人や家族が不安になった時に相談できる存在になったりします。認知症サポーターが一人でも多く地域にいてくれることで、大きな見守りの輪となり、本市が目指す「MEET（みんな笑顔と笑顔で手をつなごう）とんだばやし」へとつながります。

○認知症サポーター座談会

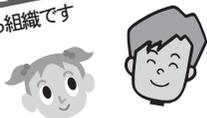
認知症サポーター養成講座を受けたことのある人が集まって、自分にはどんなことができるかを自由に意見交換する座談会を開催しています。認知症サポーター同士の交流の機会にもなっており、困りごとやそれに対する工夫などを出し合っています。

「認知症サポーターになったけど、自分に何ができるか分からない」「地域でもっと積極的に活動したい」「近所の認知症サポーターと知り合いたい」などと感じている人は、市広報誌または市ウェブサイトでお知らせしますので、ぜひ座談会にご参加ください。

高齡介護課（内線 183）

げんきっ！NPO

NPOとは営利を目的とせず社会活動をする組織です



◇市民公益活動とは

「市民が自発的かつ自主的に行う活動」と「不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的とする活動（社会貢献活動）」のことをいいます。営利を目的とするものや特定の個人、団体の私益を目的とするもの、政治宗教活動を目的とするものなどは含みません。市内の市民公益活動団体は、福祉・教育・まちづくり・スポーツなどの幅広い分野で活動しています。

◇コロナ禍におけるNPO活動

昨年から流行している新型コロナウイルス感染症の影響で、多くの団体が以前と同じように活動することが難しくなっています。多人数で集まるということが難しい現在の状況ですが、スマホ用アプリやパソコンを使ってのウェブ上での催しや会議の開催など、感染の発生しやすい密集状態を作らないように工夫をして活動している団体もあります。

また、人が集まらざるを得ない場合にも、マスクの

着用や換気の徹底、ソーシャルディスタンスの確保など、感染対策を徹底して活動を行っています。

◇今年度のわくわく広場INとんだばやし（ひろとん）について

新型コロナウイルス感染症への対策として、今年度のひろとんは例年とは異なり、ステージ発表を行わず、エコールロゼ・市役所ロビー・トピックス（きらめき創造館）・きらめきファクトリーの4カ所でパネル展示をします。また、市民公益活動支援センターウェブサイト [https://peraichi.com/landing_pages/view/hiroton16] でもご覧いただけます（右図のQRコードからもアクセスできます）。



◇市民公益活動支援センターへの団体登録のすすめ

登録団体になると、ワイヤレスアンプマイクや液晶プロジェクターなどの貸し出し備品を使用できたり、市内のネットワークステーションと公的連携施設を利用できたりするなど、市民公益活動のために必要なサービスを受けることができます。「人と人を、人と団体を、団体と団体を繋げるマッチング」も実施しており、NPO法人だけでなく福祉委員会やすこやかネット、PTA、町会（自治会）なども団体登録していただけますので、ぜひご登録ください。

人権・市民協働課（内線 469）

パイプ加工で夢をカタチに ~TO SHAPE A DREAM~



株式会社小寺製作所

皆さん、金属パイプというものは意外といろいろな所で使われているのをお気づきでしょうか。見えない所でも、液体や冷媒を通すためにパイプが大活躍しています。

小寺製作所はそのような外径が10mm程度の細く薄い、ステンレス・アルミ・銅やチタンといった金属製のパイプを、3次元曲げ加工、コイル巻き加工、プレス加工といった技術を用いてオーダーメイドしています。



コイル巻き加工

◆特殊加工で挑戦する事が強みです

一品一様なだけに簡単ではありませんが、どのように加工するか、どのようにお届けするかと社員同士でやりとりし、絶対完成させるぞ！と取り組んでいます。

◆身の回り品から地球環境分野まで

加工品は主に熱交換器という機械の重要部品として使われます。皆さんにとって身近なところでは、冷た

●会社概要

所在地 中野町東二丁目4の39
代表者 代表取締役 植村 公宣
従業員 80人
創立 昭和42年8月



い水をお湯にする給湯器や、冷えた水を出すドリンクサーバー、コンビニエンスストアで見かけるコーヒーマシンなどがあります。

他に腎臓の患者向けの透析器に内蔵されている例や、環境に配慮した高効率なパイプの需要にお応えしていることもあり、最近では生命医療や地球環境の分野にも関わっています。

◆日本全国からご注文を頂きます

ご注文は一本から短納期対応し、月間では全国約100社の顧客から約500種類、合計約50万本を生産し、創業の地であるここ富田林市から全国へ日々出荷しています。

小寺製作所はこれからも自分自身の成長を目指し、お客様からの「おかげさま」を頂きますように社員一同一丸となって仕事に取り組みます。

商工観光課（内線481）



加工作業の様子

みんなで乗って守り育てよう



地域公共交通

「富田林市公共交通事業者応援」を実施しています

本市では、新型コロナウイルス感染症による影響で、利用者が激減している路線バスやタクシーの公共交通機関について、その利用を促進することを目的として、令和2年11月から「富田林市公共交通事業者応援」を実施しています。

路線バスは、市内の路線バスを月～金曜日の午前10時～午後4時および土・日曜日、祝日の終日に乗車した場合に、運賃が100円（小児50円）に割引されます。

タクシーは、75歳以上の人および妊娠されている人を対象者として、タクシー運賃が割引となる利用券（初乗り運賃680円分を4枚）を配付しています。

実施してからは利用者が増加しており、市民の皆さんからも「気軽に利用しやすくなって便利」「バスやタクシーでのお出かけも楽しい」といった声をいただいています。

●公共交通機関の現在の状況について

鉄道や路線バス、タクシーといった公共交通機関は、新型コロナウイルス感染症の影響で、利用者が激減しています。このような状況の中、緊急事態宣言の期間中も休業要請の対象外だったことや、車内の「3密」を回避するために大幅な減便などを行わないなど、通勤・通学をはじめとした私たちの「くらしの足」を確保するため、公共交通事業者に大きな負担が掛かっています。現在も、各企業によるテレワークの推進や、夜間の飲食などの自粛などにより、コロナ禍以前の利用者数の回復には程遠く、今後も公共交通事業者にとって厳しい状況が続くと考えられます。

●「富田林市公共交通事業者応援」は2月28日(日)まで

「金剛バス利用券」（金剛バス販売窓口にて販売中）および「タクシー利用券」（対象者に配布）の利用期間は2月28日(日)までですので、まだ利用していない人はご利用ください。

公共交通機関は車両の消毒などの新型コロナウイルス感染防止対策を実施しています。また、公共交通機関の利用時はマスクの着用、会話を控えるなどの対策にご協力をお願いします。本市を運行する公共交通機関をみんなで、応援しましょう。

道路交通課（内線416）



まちがど トピックス



■子どもたちの夢を乗せて泳ぐくじら

1月19日～22日、エコー・ロゼで大きな「夢くじら」が展示されました。

これは、昨年12月、中央公民館で開催された『でっかい「夢くじら」をつくろう!』で子どもたちとアート集団「1000kidsart」とによって作成されたもの。夢くじらは天井から吊るされた、「夢」をテーマに市内の小学生100人が描いた絵の海の中を悠然と泳ぎ、訪れた買い物客らは、子どもたちの夢が詰まった作品について足を止めて眺めていました。



■金剛地区に新拠点^{フェイス}が誕生

1月5日、金剛連絡所の北側に、「withコロナ×地域魅力向上」をめざした「(仮称)金剛地区魅力向上拠点」が開設されるにあたり、オープニングセレモニーが挙行されました。同セレモニーでは、看板の設置やおしゃれなDIY棚が作成・設置され、金剛地区の新たな拠点となる同施設が、地域の皆さんの「はたらく」「つどろ」「まなぶ」場となることが期待されます。ぜひ、皆さんご利用ください。

■ドローンの世界へようこそ!

1月16日、石川河川敷石川グラウンドで、親子ドローン体験教室が実施されました。

参加した親子らはドローンを空高く飛ばしたり、遠くまで飛ばしたり、試行錯誤を重ねながら、真剣な表情で操縦していました。

動画や写真の撮影だけでなく防災や農業に活用されるなど、ドローンがさまざまな場面で使われていることを知ると、子どもたちはますますドローンの魅力に夢中になったようでした。



写真とともに見る12月～1月のできごと



■ 誓いを胸に、マスク越しに臨む成人式

1月11日、すばるホールで、成人式が開催されました。

本市では、1309人の若者が晴れて成人の日を迎えました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年度はマスク着用の呼び掛けや検温の実施、会場を複数に分けて大ホールでの式典の映像を各会場に流すなどの対策が講じられました。

式典では、新成人の代表が「数々の励ましを糧に、大きな期待にしっかり応え、大人として責任を果たしてまいります」と誓いの言葉を述べ、厳粛な雰囲気で行われました。

♪わが家のアイドル♪



津々山台
松本 弦ちゃん(4歳)
楓ちゃん(8カ月)
仲良し兄妹♡元気に育ってね!



錦織東
藤田 愛椛ちゃん(2歳10カ月)
心翔ちゃん(8カ月)
元気にすくすくと育ってね!!



伏山
山口 大空ちゃん(3歳)
元気に育ってくれてありがとう



津々山台
川瀬 結仁ちゃん(2カ月)
元気に生まれてきてくれてありがとう! スクスク育ってね♪

みんなの広場

宛先

5 8 4 - 8 5 1 1 1
住所・氏名ふりがな・電話番号
常盤町1番1号
富田林市役所都市魅力課

わが家のアイドル(対象年齢は4歳未満、兄弟・姉妹と一緒に写っている写真でも可)は、写真に、メッセージ(20字程度)を添え、住所、保護者とお子さんの名前(ふりがな)、撮影時の年齢(月齢)、電話番号を記入し、封書で左記の宛先まで応募してください。

また、市ウェブサイトからもご応募いただけます(右図のQRコードから応募ページにアクセスできます)。

なお、今応募された場合、掲載は約6カ月後になります。



100歳 おめでとうございます!



1月1日、山本 澄子さんが100歳の誕生日を迎えられました。

短歌

地層 島村 さゆり選

秀歌

またひとつ空屋のままに年暮れぬ素枯れし夏
草風に舞い飛ぶ 伏見堂 箕浦 加陽子
へ選評V住む人が居なくなつて空家のままで
草が生い茂っている様子をうまく表現されて
いる。「素枯れし夏草風に舞い飛ぶ」が言い得
て妙。情景が眼にかぶようだ。現代の世相
を遺憾なく取り上げて共感を呼ぶ一首。

取りすぎし白菜漬すトラクター 苦渋の顔を画
面は映す 緑ヶ丘町 千葉 清子

ピンポンのとびかう音は様々で現忘れて楽し
き仲間 藤沢台 太田 富美子

たつぷりと朝日をあびし山つつじ冬至に咲き
し一輪の花 南旭ヶ丘町 柳井 義信

ふり返り離れてはまた振り返る白鶴の誘ふ
畔道 錦織南 山中 哲夫

去年の種蒔きて育てて今朝一輪ちいさきちい
さきすみれ咲き初む 彼方 西尾 たみ子

静いて返したき言葉ぐつと飲み洗いしグラス
音立てて積む 錦織南 島田 美保子

あちこちが綻びかけた地図のごとカーブミ
ラーに雨粒ひかる 選者 詠

※俳句のコーナーは、都合によりしばらくの間、休ませていただきます(3月号での掲載はありません)。

川柳・短歌は、それぞれ別のはがきで応募してください(1人各5点まで)。市内在住の人で未発表のものに限ります。作品の漢字や氏名には必ずフリガナをつけてください。

4月号の「川柳(宿題「予感」)は2月28日(日)、5月号の「短歌」は3月31日(水)までに応募(いずれも必着)してください。

宛先は上記をご覧ください。

校区数珠つなぎ

～わたしたちのまちとんだばやし～

問い合わせ 教育指導室 (内線356)

小金台小学校区

小金台小学校は、富田林市で15番目にできた小学校です。今年で創立32年になります。



開校当時の小金台小学校

昔



現在の小金台小学校
(令和2年12月の在籍児童数477人)

今



小金台小(上)と明治池中(下)



レンガどおり

小金台小学校・明治池中学校の間を通る、木々に囲まれた静寂閑雅な通りです。例年は2学期に実施されるタイムアタック(持久走大会)で、子どもたちがこの通りを全力疾走します。



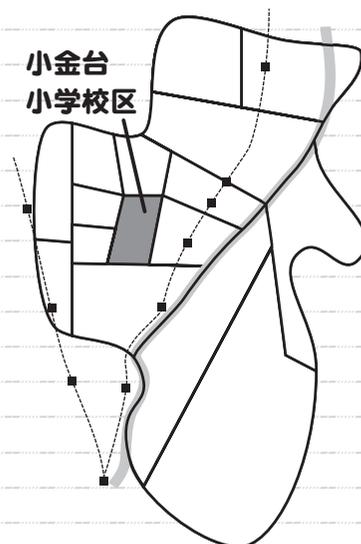
津々山台公園

校区中央に位置し、子どもたちの集いの場です。秋には多くのだんじりが集合します。



廿山地区の町並み

校区の南西にある廿山地区です。趣のある町並みが広がり、だんじり小屋もあります。



子ども・学校・地域じまん



小金台小学校 学校長より

小金台小学校の自慢は、みんなの応援です。

PTAや「すこやかネット明治池」の皆さんなど、地域の大人たちが力を合わせて子どもたちを育ててくださっています。

子ども安全見守り隊

総勢26人の皆さんが、登下校の安全を見守ってくれています。「子どもたちの成長と元気な姿を見ることがやりがいです！」という声をいただいています。



すこやかネット (ふれあい夏祭り)

すこやかネット明治池のビッグイベントとして、毎年7月下旬に、小金台小学校のグラウンドで「ふれあい夏祭り」を実施しています。多くの出店と各団体の舞台発表で毎年賑わい、多くの人に参加できる地域コミュニケーションの場となっています。





市制施行70周年 記念応援団をご紹介します



松澤 政也さん
声楽家



藤田 晴美さん
サウンドクリエイター
(ゲーム・劇伴)



晴 雅彦さん
大阪音楽大学教授
・声楽家



YUKIさん
ダンサー



ヤマモトシントロウさん
ロックバンド
(LEGO BIG MORL)



Artist 真心(SHINGO)さん
アーティスト



ヤバイTシャツ屋さん
ロックバンド



吉田 衣里さん
ピアニスト

本市にゆかりのある著名人によって結成された「市制施行70周年記念応援団」の皆さんをご紹介します。今月は、芸術・芸能の分野で活躍されている方々を中心に紹介します。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、下表のイベントなどが中止となります

楽しみにされていた皆さまにはご迷惑をお掛けしますが、ご理解いただきますようお願いいたします。

とき	中止となるイベントなど	問い合わせ
3月7日(日)	第38回石川大清掃	環境衛生課 (内線139)
3月中旬	じないまち四季物語2021「春」 じないまち雛めぐり	商工観光課 (内線483)



1月15日～17日、市制施行70周年記念協賛事業「第33回国際平和ポスター・コンテスト」が開催されました。

市制施行70周年記念事業

市長と語る

ふれあい座談会

市表彰「善行賞」受賞者の皆さん

(令和2年12月1日開催)

本市では、市表彰条例に基づいて、市政や公益に関して著しい功績のあった人と団体を表彰しています。今回は、過去に市表彰のうち「善行賞」(善行美徳の行為があり、他の市民の模範となる市民や団体等に贈られる賞)を受賞された方々の中から、植村 政春さん(平成25年受賞)、油谷道也さん(同29年受賞)、河野 富男さん(令和元年受賞)にお話を伺いました。



●植村 政春さん

平成12年から高辺台4号公園(ポプラ公園)で早朝ラジオ体操の世話役を務め、21年目になります。始めたころは地域の小学校にも子どもが多く、夏休みには体操カードを配って、ラジオ体操に参加した日にはんこを押してあげて

いました。現在、普段のメンバーは20人ほどです。中にはつえを突きながら通い、「ここへ来てみんなと話をするのが唯一の楽しみです」とおっしゃる方もいて、貴重な交流の場にもなっています。雨の日以外はお盆もお正月も関係なく、毎日続いています。元旦には連れ立って初日の出を見に行くのが恒例になっています。水越峠から昇る朝日はとても見事です。個人的には、これまで富士山をはじめ、全国各地の山に登ってきました。金剛山には2600回ほど登りました。もうすぐ90歳にな



●油谷 道也さん

るので、90歳を超えてどれだけ行けるかが勝負だと思っています。

自宅から山中田町の墓地までの道と、墓地内の清掃を雨の日以外は毎日続けています。だんだんとお墓を守る立場の人が大阪を離れてしまつて、管理する人のいないお墓も増えていきます。清掃活動以外にも、長年いろいろなことをしてきました。昔、山中田町には子ども会がなかったんです。それで、寄付を集めて子ども会を設立しました。そのノウハウを生かして、ほかのさまざまな地域でも、子ども会の立ち上げを世話したことがあります。最も精力的に活動しているのは、河内音頭です。初めてやぐらに上がったのは昭和22年、8歳のときでした。あれから73年になりました。まだまだ喉が元気ですが、若い人たちに負けな

いくらいよく声が出ますよ。天童 よしみ、中村美津子といった歌手のことも、若いころからよく知っています。河内音頭は東京でも有名です。国や府の依頼を受けて、国際交流事業の一環としてオランダ、中国、アメリカなどにたくさん踊り子を連れていって仕事をしたこともあります。ほとんどボランティアですね。なかなか大変でした。

●河野 富男さん



定年を機に、平成10年から近所の公園で毎朝ラジオ体操を続けています。当時、1人で体操をしているおじいさんがいて、そこに加わつて2人で一緒にやるようになりました。だんだんとメンバーが増えて、入れ替わりもあります。気づけば70〜80人ほどになっています。今では私が最年長です。10年ほど前までは子どもたちも体操に来ていました

が、今は70代くらいのメンバーが多いですね。午前6時半からのラジオ体操の後にも、何人かで集まっていろいろとおしゃべりをしています。皆さんに喜んでもらえる場になつていて、これからはがんばらなければと思います。もともと運動は好きで、おかげで病気もせずによつてきています。よく散歩もするので、富田林は散歩するのにとてもよいまちだと思っています。知り合いにも勧めて、何人かは実際にも富田林に移住してきました。



みなさん80歳を超えてもお元気で、ボランティア精神にあふれておられます。お話を伺つて、まだまだがんばらなければと思いましたが、これからはぜひ、お元気で活躍ください。お問い合わせ 人権・市民協働課(内線470)

保健医療

明記のないものは費用無料。問い合わせ、申し込みは、**保健センター**〔☎(28)5520・FAX(29)7760〕へ。実施医療機関(※)は、令和2年4月号広報に折り込みの「令和2年度保健事業案内」をご覧ください。

がん検診(乳がん・子宮頸がん) 無料クーポン券の使い忘れはありませんか

本市では、特定の年齢に達した人に、がん検診(乳がん・子宮頸がん)無料クーポン券を送付しています。

まだ受診していない人は、同クーポン券に記載の医療機関で早めに受診してください。

有効期限(実施期間) 3月31日(木)まで
対象者 乳がん検診=昭和54年4月2日~55年4月1日生まれの女性(40歳)、子宮頸がん検診=平成11年4月2日~12年4月1日生まれの女性(20歳)
※同クーポン券の送付対象者以外の人でも無料でがん検診を受けられます。
※詳しくは、右表「乳がん検診を受けましょう」「子宮頸がん検診を受けましょう」をご覧ください。

献血にご協力を

とき・ところ 2月10日(水)、午後2時~4時=金剛病院、21日(日)、午前10時~午後4時=エコール・ロゼ
※献血を受けていただける条件など詳しくは、お問い合わせください。



問い合わせ 市献血推進協議会〔☎(25)8261〕

けあばる非常勤登録ホームヘルパー募集

勤務形態 直接自宅から対象者宅を訪問しケアする直行直帰制

※勤務時間など詳しくは、お問い合わせください。

対象者 介護職員初任者研修以上修了者(同等以上可)、もしくはガイドヘルパー資格取得者

申し込み 月~土曜日(祝日、年末年始を除く午前9時~午後5時)に、けあばる〔☎(28)8633〕へ



がんミニドックを受けましょう (年度内に1回のみ、費用は無料、電話予約可)

種別	対象者	内容	日程など
胃がん	40歳以上	問診、胃部エックス線検査	とき 日程は、令和2年4月号広報に折り込みの「令和2年度保健事業案内」に記載 ※市ウェブサイトでもご覧いただけます。 ところ 保健センター 申し込み 保健センターへ(電話申し込み可) ※予約制で、申し込み先着順のため、定員を満了している日があります。
肺がん(結核健診含む)		問診、胸部エックス線検査	
大腸がん		問診、便潜血反応検査	

※介助が必要な人は、申し込み時にお伝えください。
 ※昨年度に市の胃内視鏡検診を受けた人は、本胃がん検診は受けられません。
 ※3種類の検査から希望する検査を選んで受診することもできます。毎年胃カメラの定期検査を受けている人や、痔疾患、大腸ポリープの既往のある人は、医療機関での受診をお勧めします。
 ※65歳以上の人は、年1回結核健診を受けることが法律で義務付けられています。

乳がん検診を受けましょう (40歳以上の人を対象に2年に1回、費用は無料)

対象者	内容	日程など
今年度は昭和55年以前で奇数年生まれの人 ※妊娠・授乳中の人、断乳後すぐの人などは受診できません。詳しくはお問い合わせください。	問診、マンモグラフィ検査(乳房エックス線検査) ※40歳代は2方向撮影、50歳以上は1方向撮影。	《個別検診》とき・ところ 3月31日(木)まで=①済生会富田林病院、②いぬいクリニック、3月19日(金)まで=③PL病院 ※申し込み方法など詳しくは、令和2年4月号広報に折り込みの「令和2年度保健事業案内」をご覧ください。 《集団検診》とき 日程は令和2年4月号広報に折り込みの「令和2年度保健事業案内」に記載 ところ 保健センター 申し込み 保健センターへ(申し込み先着順、電話申し込み可)

子宮頸がん検診を受けましょう (20歳以上の人を対象に2年に1回、費用は無料)

対象者	内容	日程など
今年度は大正・昭和の奇数年生まれの人、または平成は12年以前の偶数年生まれの人	問診、視診、内診、頸部細胞診	《個別検診》とき 3月31日(木)まで ところ ①済生会富田林病院〔☎(29)1121〕 ②PL病院〔☎(25)8234〕 ③あやレディースクリニック〔☎(28)1088〕 ④斎藤ウィメンズクリニック〔☎(40)1151〕 ⑤澤井産婦人科〔☎(26)3001〕 ⑥たけい産婦人科クリニック〔☎(28)4103〕 申し込み ①~②は要予約、③~⑥は予約不要、診療時間内に直接医療機関へ 《集団検診》とき 日程は令和2年4月号広報に折り込みの「令和2年度保健事業案内」に記載 ところ 保健センター 申し込み 保健センターへ(申し込み先着順、電話申し込み可)

※当該年生まれの方は、誕生日以前でも受診できます。
 ※申し込み方法など、詳しくは保健センターへお問い合わせください。
 ※検診の際は、健康保険証および本市に住民登録していることが証明できるものをご持参ください。

済生会富田林病院の案内

詳しくは、同病院〔☎(29)1121〕にお問い合わせください(祝日を除く月~金曜日、午前9時~午後5時)

皮膚がん検診	とき 2/17(水)、午後2時~4時30分	内容 皮膚がんを心配されている人のために、皮膚科専門医師の視診による検診	費用 無料(予約制)
女性専用外来	とき 2/18(木)、午後1時~3時30分	内容 「気になる症状があるけれど受診する科目が分からない」「男性医師だと恥ずかしくて聞けない」など診察や治療の相談について女性医師が担当します ※診療時間は1人当たり25分程度。	定員 6人 費用 有料(予約制)

富田林保健所の案内

詳しくは、同保健所〔☎(23)2681〕にお問い合わせください

エイズに関する相談	とき 月~金曜日(祝日、年末年始は除く)、午前9時30分~午後0時15分、午後1時~5時(電話相談も可)〔☎(23)2683〕	費用 無料
医療機関に関する相談	とき 月~金曜日(祝日、年末年始は除く)、午前9時~午後0時15分、午後1時~5時30分	費用 無料 内容 診療で十分な説明がなく不安、〇〇科のある病院を教えてくださいなどの相談

※この他にも、「こころの健康相談」、「エイズ抗体検査」、「梅毒血清反応検査」、「クラミジア抗原検査」、「腸内細菌検査」、「ぎょう虫卵検査」、「飲用水・井戸水検査」、「骨髄バンクドナー登録」なども実施しています。



講座・催し

子育て講座

●らくらく子育て講座

とき 3月9日(火)、午前10時30分～正午

ところ Kotona

定員 6組

申し込み 3月1日(月)～、Kotona
〔☎(69)7507〕へ(申し込み先着順)

育児教室「ぴよぴよクラス」

とき 3月10日(水)、午後0時50分～1時50分

ところ 保健センター

内容 離乳食の進め方、ふれあい遊び、個別相談など

対象者 4カ月児健診受診後～8カ月未満の乳児と保護者

定員 10組

参加費 無料

申し込み 2月8日(月)～、保健センター
〔☎(28)5520〕へ(申し込み先着順)

富貴の里保育園内

子育て支援センターの催し

①お出かけ保育「作って遊ぼう」

とき 2月19日(金)、午前10時30分～11時30分

ところ ウイングヒルズ集会所(美山台7番)

対象者 就学前の子どもとその保護者

定員 13組(当日、直接会場へ)

②子育て講座「リフレッシュヨガ」

とき 2月22日(月)、午前10時～11時30分

対象者 就学前の子どもとその保護者

定員 13組

③みんなであそぼ

とき 2月26日(金)、午前10時30分～11時30分

内容 感触遊び(片栗粉)

対象者 就学前の子どもとその保護者

定員 13組

申し込み ①は当日直接会場へ、②③は2月8日(月)～、同支援センター
〔☎(28)7364〕へ(申し込み先着順)

休日急病診療

診療日 日曜日、祝日、年末年始

市立休日診療所(☎(28)1333)

①内科、②歯科

受付時間 ①午前9時～11時30分、午後1時～3時30分、②午前9時～11時30分

済生会富田林病院(☎(29)1121)

小児科(中学生まで)

受付時間 午前9時～11時30分、午後1時～3時30分

市民向け病院案内専用ダイヤル(小児夜間救急含む)

市民向け専用ダイヤル(☎(23)9919)

●病院案内

受診できる病院を24時間体制で案内
※直接、診察時間外に病院へ行かれても受診できません。必ず事前に病院へお問い合わせください。

●小児夜間救急

午後8時～翌朝8時の間(土・日曜日、祝日、年末年始は午後4時～)に、中学生までの子どもが急病になったとき

※当番の病院を紹介し、緊急の場合は救急車で搬送します。また、これ以外の時間帯でも病院の案内などをします。
※直接、当番病院へ行かれても受診できません。

救急安心センターおおさか

救急医療相談窓口(☎#7119)

「体調が悪くなった」「けがをした」などで、病院へ行った方が良いか、救急車を呼んだ方が良いかなど迷ったときは相談を(看護師が医師の支援体制の下、24時間相談に応じます)

※相談の結果、緊急性がある場合は、直ちに救急車が出動します。

※つながらない場合や、IP電話・ダイヤル回線からは〔☎06(6582)7119〕へおかけください。

小児救急電話相談

電話相談(☎#8000)

午後7時～翌朝8時の間に、子どもの急病で病院へ行くかどうか迷ったときは相談を

※つながらない場合や、IP電話・ダイヤル回線からは〔☎06(6765)3650〕へおかけください。

※受診判断の目安として、「こどもの救急」ホームページ〔<http://kodomomo-qa.jp/>〕をご活用ください。

今年度の実施医療機関での予防接種

※実施医療機関は、4月号広報に折り込みの「令和2年度保健事業案内」に記載しています。

ヒブ 生後2カ月～5歳未満	小児用肺炎球菌 生後2カ月～5歳未満	BCG 生後3カ月～1歳未満
四種混合(DPT-IPV) 生後3カ月～7歳6カ月未満	水痘(水ぼうそう) 1歳～3歳未満	二種混合(DT) 11・12歳
麻しん風しん混合(MR) 1期=1歳～2歳未満 2期=平成26年4月2日～27年4月1日生まれの人	B型肝炎 1歳未満	
日本脳炎 1期=3歳～7歳6カ月未満、2期=9歳～13歳未満 ※平成19年4月1日以前生まれの人(ただし、接種時に20歳未満の人)で、未接種および不足分がある人も定期接種として受けられます。また、平成19年4月2日～21年10月1日生まれで、1期未接種の人は保健センターにご相談ください。		
子宮頸がん ※現在、積極的勧奨はしていません。 平成16年4月2日～21年4月1日生まれの女子		
ロタウイルス ※受けることができる医療機関など詳しくは、お問い合わせください。 生後2カ月～出生24週後まで=ロタリックス、生後2カ月～出生32週後まで=ロタテック		
※お子さんの健康状態の良いときに朝の体温を測り、母子健康手帳と本市に住居登録していることが証明できるもの(健康保険証など)を必ず持参して受けてください。予診票は医療機関に備え付けています。		

保健センター〔☎(28)5520〕での健診

※転入などで個別通知が届かない場合は、保健センターへお問い合わせください。

乳幼児健診

4カ月児健診、1歳7カ月児健診、3歳6カ月児健診

新型コロナウイルス感染拡大防止の対応として、人数を制限して実施しています。健診日の約1カ月前に個別通知で案内します。

2歳6カ月児歯科健診(希望者にフッ素塗布)

新型コロナウイルス感染拡大防止の対応として、人数を制限して実施しています。健診日の約1カ月前に個別通知で案内します。



講座・催し

フリースクールがやってる オンライン学習会「ノ・マド」

通学や通塾が困難な小・中学生のために自宅でできるオンライン学習会を開催しています。分からないところまでさかのぼって勉強できます。自宅で先生と楽しく勉強しましょう。

とき 3月31日(水)までの月～金曜日、午前10時～午後9時の間で1時間

対象者 通学・通塾が困難な小・中学生でインターネット環境がある人

定員 12人

参加費 無料(週1回1時間で月4回)
※週2回目以降、または月5回目以降は1回につき、1980円の利用料が掛かります。

※申し込み方法など詳しくは、ノ・マドホームページ【<https://www.nomad.shijuku-fs.org/>】をご覧ください。

問い合わせ NPO法人志塾フリースクールラシーナ【☎81(0417)】

子育て相談会

保健センターでは、毎月1回(第3火曜日、午後1時～3時45分)、同相談会を開催していますので、気軽にご利用ください(要予約)。

内容 身体計測、発育発達、母乳、離乳食、幼児食、育児に関する不安や心配事など子育て全般に関する相談

※身体計測のみを希望する人は午後2時30分～3時に直接お越しください。

問い合わせ 保健センター【☎28(5520)】

子育て支援事業 (園庭開放など)

本市では、皆さんの子育てをサポートするため、下記の施設でさまざまな事業を実施していますので、気軽にご利用ください。

※開催日時・内容など詳しくは、子育て応援サイトTonTonの「子育てを楽しみたい」の「園庭開放等に関する案内」のページをご覧ください(右図のQRコードから、スマートフォン対応サイトへアクセスできます)。または、市ウェブサイトからもご覧いただけます。



問い合わせ こども未来室(内線205)または各施設へ

保育施設 (園庭開放、お誕生日会など) 親子で遊ぶことができます。 ※要予約。			
富田林保育園 ☎(23)3941	彼方保育園 ☎(33)3943	大伴保育園 ☎(23)6579	若葉保育園 ☎(24)3308
金剛保育園 ☎(29)1474	金剛東保育園 ☎(29)1600	菊水保育園 ☎(29)3837	葛城保育園 ☎(29)9211
常德保育園 ☎(25)3561	富貴の里保育園 ☎(28)7364	ふれんど保育園 ☎(26)3571	ともち保育園 ☎(28)1584
梅の里保育園 ☎(23)4555	みどり保育園 ☎(24)4190	宙保育園 ☎(70)7780	Kōtona ☎(69)7507
※市立保育園では、月～土曜日(祝日、年末年始は除く)、午前10時～午後4時に、電話相談を実施。			
幼稚園 (園庭開放など) さまざまな子育て支援事業を実施しています。			
富田林幼稚園 ☎(24)3301	新堂幼稚園 ☎(24)3302	喜志幼稚園 ☎(24)3303	大伴幼稚園 ☎(24)3304
彼方幼稚園 ☎(35)1191	錦郡幼稚園 ☎(24)3306	川西幼稚園 ☎(24)3307	青葉丘幼稚園 ☎072(365)0415
伏山台幼稚園 ☎(28)4107	津々山台幼稚園 ☎(28)6767	PL学園幼稚園 ☎(24)5135	しろがね幼稚園 ☎(25)7600
東金剛幼稚園 ☎(28)0330	平成幼稚園 ☎(28)2220	芸大付属金剛幼稚園 ☎(29)1402	
こども園 (園庭開放など) さまざまな子育て支援事業を実施しています。			
寺池台こども園 ☎(69)7752	葵宮つばさこども園 ☎(40)0283		
子育て支援センター (園庭・室内開放、子育て講座など) 親子で活動したり、交流したりできます。			
①富貴の里保育園内 ☎(28)7364		②梅の里保育園内 ☎(23)4555	
※月～土曜日(祝日、年末年始は除く)、①は午前9時～午後5時、②は午前10時～午後5時に、電話相談を実施。			
幼児教育センター (園庭・室内開放、子育て相談など) 親子で遊んだり、交流したりできます。			
第1幼児教育センター(富田林幼稚園内) ☎(24)9968		第2幼児教育センター(青葉丘幼稚園内) ☎072(365)1511	
※月・火・木・金曜日は午前9時～午後4時45分に、水曜日は午前9時～正午に、園庭開放を実施(いずれも祝日、年末年始は除く)。			
つどいの広場 親子が気軽に集い、交流します。育児相談もできます。			
ふらっとスペース金剛(寺池台) ☎(29)5227	月～土曜日(第3火曜日は除く) ※レインボーホール=月・金・土曜日、かがりの郷=火～木曜日(祝日は除く)、すばるホール=水～金曜日も開設(いずれも年末年始は除く)。		
ネットワークすこやか(須賀) ☎(56)5540	月～土曜日 ※グリーンピア東条=毎週火・木・金曜日も開設(いずれも祝日、年末年始は除く)。		
ひだまり(向陽台) ☎(70)7400	月～木曜日(年末年始は除く)		
保育室「の～んびりん」 親子で遊んだり、交流したりする場としてご利用いただけます。			
児童館 ☎(25)0666	月～金曜日(午前、祝日、年末年始は除く)		
「ファミリー・サポート・センター」 依頼会員として登録された人に、援助者を紹介します。			
※仕事や用事で子どもの面倒を見られないときにその人に援助を依頼できます。また、援助して下さる人も募集しています。 問い合わせ こども未来室(内線205)			

※イベントなどに参加される際は、感染防止のため、マスクの着用など主催者の指示に従ってください。

広告枠



児童福祉

児童手当の支払月です

振込日 2月5日(金) (令和2年10月～令和3年1月分)

児童1人当たりの支給月額

支給対象年齢	支給月額
0～3歳未満(誕生月まで)	1万5000円
3歳～小学校第1子・第2子 修了前まで	1万円
第3子以降	1万5000円
中学生	1万円

●所得制限

令和元年(平成31年)中の所得が所得制限限度額を超えている場合は、児童1人当たり5000円となります。なお、限度額は下表のとおりです。

扶養親族等の数	所得額
0人	622万円
1人	660万円
2人	698万円
3人	736万円
4人	774万円
5人	812万円

●児童手当・特例給付現況届の提出を

令和2年度児童手当・特例給付現況届を提出していないなどの理由で、支払いが差し止めになっている人は振り込みができません。

住所、受給者、児童数、昨年度の所得金額などに変更があった場合や公務員となり職場から支給されるようになった場合は、必ず届けてください。

問い合わせ こども未来室(内線204)

令和3年度「こども発達支援センターSun+」利用者募集

本市では、専門的な個別療育と保護者研修を実施している同センターSunに委託し、本市民を限定に、同じ内容の個別療育を次のとおり実施します。

とき 月～金曜日、午前10時～午後3時30分のうち1時間で月2回程度(利用料が必要)

ところ レインボーホール(市民会館)

対象者 市内在住で発達に課題があるおおむね2歳～小学2年生とその家族

定員 20人

申し込み 2月15日(月)までに、同センターSun(☎(26)7331・FAX(26)7377)へ

※申し込み多数の場合抽選。ただし、個別療育を初めて利用される人で、かつ令和3年度と同センターSunの利用抽選に外れた人を優先します。

※申し込み用紙は同センターSunホームページ[<https://www.sfj-osaka.net/24sun/>]からダウンロードできます。

問い合わせ こども未来室(内線208)



教育

市奨学金の申請を

経済的な理由で、高等学校や高等専門学校などへの修学が困難な人に、奨学金を給付します。

対象者 高校生の保護者で市内に住所を有する人(生活保護世帯は除く)

募集人員 約100人

※奨学生は8月に決定予定です。なお、振り込みには手続きが必要です。

給付額 年額4万円、入学支度金(新1年生のみ)は1万円加算

申し込み 教育指導室、金剛連絡所、または市立中学校で2月3日(水)より配布する申請書に必要事項を記入し、3月10日(水)～4月9日(金)(土・日曜日、祝日を除く午前9時～午後5時30分)に、教育指導室(内線364)へ(郵送不可) ※現在給付を受けている人も、改めて申請が必要です。

夜間の中学校で勉強しませんか(生徒募集)

さまざまな事情で義務教育を修了できなかった人や、実質的に十分な教育を受けられないまま中学校を卒業した人のために、夜間学級を開いています。

15歳以上の方が入学でき、授業料はかかりません。外国籍の方も入学できます。また、高校進学のための中学校の卒業証書がもらえます。

問い合わせ 教育指導室(内線363)

制服などのリユースにご協力を

成長期の子どもたちを育てる家庭の負担を少しでも軽くするとともに、限りある資源を有効に活用するため、制服などのリユースにご協力をお願いします。

対象品 市立幼稚園、市立小・中学校の制服や制帽、体操服、上靴、ウインドブレーカー、制力バンなど

※リユース品としてご協力いただいた制服などの提供の時期や方法(レンタル、バザーなど)については、各学校園に直接お問い合わせください。

問い合わせ 教育指導室(内線369)

※掲載されているイベントなどは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止または延期する場合があります。

広告枠

※広告の問い合わせは、S T総合広告[☎072(368)1227・FAX072(368)1228]へ。

※新型コロナウイルス感染拡大の防止のため、一部の相談は電話対応のみとなります。

今月の相談

相談は全て無料です。「要予約」のものは事前の申し込みが必要です。詳しくは、お問い合わせください。

相談名	とき	ところ	予約・その他
法律相談	毎週水曜日(祝日は除く)、午後1時～4時	市役所 1階市民相談室	要予約(内線182)、定員6人(第4水曜日は12人) ※1年間で1回利用可。
	第1・3水曜日(祝日は除く)、午後1時～4時	金剛連絡所	
市民相談	月～金曜日(祝日は除く)、午前9時～午後5時30分	市役所 1階7番窓口	電話相談も可(内線182、185)
	毎週水曜日(祝日は除く)、午後1時～4時	金剛連絡所	事前予約、電話相談も可【☎(29)1401】
行政相談	18(木)、午後1時～4時	市役所 1階市民相談室	国への要望や苦情などを行政相談委員に相談 要予約、電話相談のみ(内線182)
司法書士相談	16(火)、午後1時～4時	市役所 1階市民相談室	要予約(内線182)、定員6人 ※1年間で1回利用可。
人権なんでも相談	26(金)、午後1時～4時	市役所 1階市民相談室	当日電話相談も可(内線187)、人権擁護委員による相談 問い合わせ(内線472)
女性の悩み相談	①2(火)、午前9時30分～午後0時30分、午後1時30分～3時30分、②25(木)、午前10時30分～午後0時30分、午後1時30分～3時30分、③20(土)、午前9時30分～11時30分、④3/2(火)、午前9時30分～午後0時30分、午後1時30分～3時30分	すばるホール3階 男女共同参画センター	電話相談も可、要予約(内線474)、女性カウンセラーによる相談、定員①④は5人、②は4人、③は2人
人権相談	月～金曜日(祝日は除く)、午前9時～午後5時	市人権協議会 (人権文化センター内)	事前予約、電話相談も可【☎(24)3700】
生活相談	月～金曜日(祝日は除く)、午前9時～午後5時	市人権協議会 (人権文化センター内)	事前予約、電話相談も可【☎(24)3700】
保育士による育児相談	第2・4月曜日(祝日は除く)、午後1時～3時	レインボーホール (市民会館)2階	要予約【☎(26)1233】、定員3組
ひとり親家庭相談	月～金曜日(祝日は除く)、午前9時～午後5時30分	市役所 2階子ども未来室	要予約、電話相談も可(内線204)
家庭児童相談	月～金曜日(祝日は除く)、午前9時～午後5時30分	市役所 2階子ども未来室	電話相談も可(内線206～208、279)
発達相談	月～金曜日(祝日は除く)、午前9時～午後5時15分	市役所 2階子ども未来室	要予約、電話相談も可(内線206、279)
子育て相談	月～金曜日(祝日は除く)、午前9時～午後5時	児童館	電話相談のみ【☎(25)0666】
健康相談	月～金曜日(祝日は除く)、午前9時～午後5時30分	保健センター	要予約【☎(28)5520】、生活習慣病や栄養・禁煙などについての相談
福祉なんでも相談	月～金曜日(祝日は除く)、午前9時～午後5時30分	総合福祉会館、カガリの郷、市役所 2階23番窓口	コミュニティソーシャルワーカーによる福祉に関するあらゆる相談
自立支援相談	月～金曜日(祝日は除く)、午前9時～午後5時30分	市役所 2階23番窓口	電話相談も可(内線274)
市民公益活動相談	月～金曜日(祝日は除く)、午前9時～午後9時	市民公益活動支援センター	要予約【☎(26)7887】 ※事前予約により土・日曜日、祝日の相談も可。
農業相談	5(金)、3/5(金)、午後1時～3時	市役所 4階農業委員会	事前予約も可(内線431)
商工相談	月～金曜日(祝日は除く)、午前9時～午後5時15分	商工会館 2階	経営指導員などによる相談【☎(25)1101】
日本政策金融公庫相談	10(水)、午後1時30分～3時30分	商工会館 2階	要予約【☎(25)1101】
税理士による税務相談	12(金)、午後2時～4時	商工会館 2階	要予約【☎(25)1101】
消費生活相談	月～金曜日(祝日は除く)、午前9時～正午、午後1時～4時	消費生活センター (市役所 1階市民相談室横)	電話相談のみ(内線186)、専門相談員による相談、消費者ホットライン【☎(局番なし)188】
就労支援相談	月～金曜日(祝日は除く)、午前9時～午後5時	市就労支援センター (人権文化センター内)	就労支援コーディネーターによる雇用・就労についての相談 問い合わせ 市人権協議会【☎(24)3700】
お出かけ就労支援相談	24(水)、午後1時30分～4時	市役所 5階502会議室	就労支援コーディネーターによる雇用・就労についての相談 問い合わせ 市人権協議会【☎(24)3700】
若者の就労相談	17(水)、午後1時～4時	市役所 1階市民相談室	要予約、南河内地域若者サポートステーション【☎(26)9441】
労働相談	12(金)、午後2時～5時	市役所 1階市民相談室	当日電話相談も可(内線187)、社会保険労務士による相談 ※予約優先(相談日の1週間前までの予約により通訳付きの労働相談も可)。問い合わせ(内線481)
障がい者就業・生活相談	15(月)、午後2時～5時	市役所 1階市民相談室	当日電話相談も可(内線199)、専門相談員による相談 (就職のあっせんはしません) 問い合わせ(内線481)
引きこもり相談	25(木)、午後1時～2時30分、2時30分～4時	トピィ(きらめき創造館)	要予約【☎(26)8056】、定員各1人、カウンセラーによる相談
進路相談(奨学金)	月～金曜日(祝日は除く)、午前9時～午後5時30分	市役所 3階教育指導室	当日電話相談も可(内線364)、水曜日は専門相談員による相談
もの忘れ医療介護相談	3(水)、17(水)、3/3(水)、午後1時30分～2時、2時15分～2時45分	市役所 5階 介護認定審査会室	要予約(内線196)、定員各1組、認知症サポート医、ほんわかセンター専門職による相談



講座・催し

ズーム ZOOMで脳トレ&体操教室

ウェブ会議ツールZOOMを使って、自宅にいながら、簡単なレクリエーションや体操を楽しみませんか。

とき ①2月22日(月)、②26日(金)、いずれも午後1時～2時30分(全2回)

ところ ①NPO法人きんぎうえび、②自宅

内容 ①ZOOMの使い方、②脳トレ&体操

対象者 65歳以上の人

定員 7人 **参加費** 無料

申し込み 2月8日(月)～、同きんぎうえび〔☎(29)0019〕へ(申し込み先着順)

おれんじパートナー交流会

認知症ケアの情報交換や介護経験者の経験から、不安や悩み、困りごとの解決のヒントをみつけませんか。

とき 2月24日(水)、午後1時30分～3時

ところ すばるホール3階会議室2

対象者 認知症の人やその家族、認知症サポーター、地域で認知症ケアを進めていきたい人、認知症に関心のある人など

定員 18人(当日、直接会場へ)

※認知症の人が参加される場合は、事前にご連絡ください。

参加費 100円(お茶・お菓子代)

問い合わせ 井尻さん(おれんじパートナー事務局)〔☎090(3996)0071〕

物忘れ予防教室

とき 3月5日～26日の毎週金曜日、午前9時45分～11時45分(全4回)

ところ けあばる

内容 認知症に関する講義、認知症予防に役立つ運動や食事、音楽など

対象者 市内在住で65歳以上の人

定員 20人

参加費 無料

申し込み 2月23日(祝)までに、ウエルネスけあばるへ(電話申し込み可)

※申し込み多数の場合抽選。ただし、初めて参加される人を優先します。

ワンポイント！介護講習会

とき 2月25日(木)、午後2時～3時

ところ 中央公民館喜志分館(レインボーホール(市民会館)内)

内容 オムツ交換とポータブルトイレの取り扱いをテーマに、介護技術の習得をめざす

対象者 高齢者を介護する家族や介護に関心のある人など

定員 10人

参加費 無料 **持ち物** 飲み物

※動きやすい服装で参加してください。

申し込み 2月24日(水)までに、高齢介護課(内線197)へ(申し込み多数の場合抽選)



募集

経済センサス調査員を募集

本市では令和3年経済センサス調査員(4月～6月実施)を募集しています。調査件数に応じて報酬も支給されます。

対象者 20歳以上の人

申し込み 2月26日(金)までに、申込書に必要事項を記入し総務課(内線331)へ ※申込書は総務課で配布。市ウェブサイト(総務課のページ)からダウンロードもできます。



相談

ひきこもり相談窓口を実施しています

本市ではおおむね15歳～39歳までの人およびその家族を対象にひきこもり相談窓口を開設しています。ぜひご利用ください。

とき・ところ 毎月第4木曜日＝トピック(きらめき創造館)、3月・6月・9月・12月の第2火曜日＝金剛連絡所、いずれも午後1時30分～2時、午後2時30分～4時

定員 各1人

※申し込み方法など詳しくは、お問い合わせください。

問い合わせ 生涯学習課〔☎(26)8056〕

行政書士無料相談

とき 2月18日(木)、午後1時30分～4時30分

ところ レインボーホール(市民会館)

内容 相続、遺言、成年後見制度、離婚、賃貸借・売買(不動産など)に関する相談

申し込み 濱田さん(行政書士会南大阪支部)〔☎(50)1110〕へ(日曜日を除く午前10時～午後6時)

特設無料法律相談

とき 3月8日(月)、午後1時～4時

ところ 金剛連絡所

内容 相続、離婚、不動産問題、労働問題など法律問題のトラブル

対象者 市内在住で、過去1年間に28ページ「今月の相談」の法律相談を受けていない人

定員 6人

申し込み 2月8日(月)～、都市魅力課(内線182)へ(申し込み先着順)

不動産に関する無料相談

「大阪府宅地建物取引業協会南大阪支部」と「(公社)全日本不動産協会大阪府本部大阪南支部」が連携し、不動産に関する無料相談を実施します。

とき 3月4日(木)、午後1時～4時

ところ 市役所1階市民相談室

内容 住宅の購入や賃貸マンションの契約など不動産を安全に取引するための事前相談

定員 6人

申し込み 2月8日(月)～3月3日(水)〔土・日曜日、祝日を除く午前9時～午後4時〕に、「大阪府宅地建物取引業協会南大阪支部」〔☎072(958)3005〕へ(申し込み先着順)





国民年金

確定申告には「社会保険料控除証明書」などが必要です

国民年金保険料を社会保険料控除として申告するには、1年間に納付した保険料額を証明する書類などの提出が義務付けられており、昨年1月1日～9月30日に納付した保険料の額を証明する社会保険料（国民年金保険料）控除証明書が、日本年金機構本部より昨年11月下旬に送付されています。

確定申告には、この証明書と10月1日～12月31日に納めたことを確認できる「領収書」などの添付が必要です。また、10月1日以降に初めて保険料を納めた人には、2月上旬に証明書が送付されます。

なお、本人の保険料だけでなく、配偶者や家族の保険料を納付した場合も、その納付額全額が納付した人の控除対象となります（合算して申告する場合、配偶者、家族分の証明書も一緒に添付する必要があります）。

問い合わせ ねんきん加入者ダイヤル（ナビダイヤル）〔☎0570(003)004〕、IP電話からは〔☎03(6630)2525〕（3月15日（月）までの月～金曜日（祝日を除く、午前8時30分～午後7時）、2月13日（土）、3月13日（土）、午前9時30分～午後4時）、または天王寺年金事務所〔☎06(6772)7531〕

国民年金前納割引制度

国民年金保険料の納付には、便利な口座振替をご利用ください。口座振替では、当月分保険料を当月末に振替納付することにより、月々50円割引される「早割制度」や現金納付より割引額が多い「6カ月前納（4月～9月）」「1年前納（4月～翌年3月）」「2年前納（4月～翌々年3月）」があり、大変お得です。

口座振替・クレジットカード払いで「6カ月前納」「1年前納」「2年前納」をご利用の場合は、令和3年2月末までに申し込みが必要です。

また、社会保険料控除については、2年前納分の全額を納めた年に控除する方法か、各年に控除する方法のいずれかを選択していただけます。詳しくはお問い合わせください。

問い合わせ 天王寺年金事務所〔☎06(6772)7531〕



上下水道

水道管の冬支度はお済みですか

気温が氷点下になると、水が凍り水道管が破裂することがあります。

次のような場合は特に注意してください。

- ・水道管がむき出しになっている
- ・水道管が家の北側にある
- ・水道管に風が強くと当たる
- ・低温注意報が発表されたとき

■凍結を防止するには

水道管や蛇口などを保温材・毛布などで包み、その上からビニールを巻き保護しましょう。

■水道管が凍ったときには

タオルなどを巻きつけ、その上からゆっくりぬるま湯をかけて溶かします。熱湯を直接かけないでください。

■水道管が破裂したときには

止水栓を閉め、水を止めて修繕を申し込んでください。また、止水栓の位置はあらかじめ確認しておきましょう。※水道の修繕は、市指定給水装置工事事業者へ。

問い合わせ 水道工務課（内線257、295）



講座・催し

精神疾患を患った人の家族相談会に参加しませんか

一人で悩んでいませんか。他人に言えない悩みを家族同士で語り合い、支え合い、学び合い、回復する力をつけることをめざしています。気軽にご参加ください。

とき 毎月第2日曜日

ところ 総合福祉会館

対象者 こころのバランスを崩した家族を持つ人

参加費 無料

※開催日時や申し込み方法など詳しくは、お問い合わせください。

問い合わせ 佐野さん（市精神障がい者家族会）〔☎080(3814)6589・Eメール ooya7788@yahoo.co.jp〕へ

市ウェブサイトにはバナー広告を掲載しませんか

本市では、市民の皆さんの利便性の向上と、財源の確保に努めるため、市ウェブサイトにはバナー広告を掲載しています。

広告主を随時募集していますので、ぜひ企業や商品の宣伝、イメージアップに本市バナー広告の掲載をご検討ください。

※申し込み方法など詳しくは、市ウェブサイト（都市魅力課のページ）をご覧ください（右図のQRコードからもアクセスできます）。

問い合わせ 都市魅力課（内線326）



「平成31年度全国広報コンクール」読売新聞社賞受賞！

募集内容(抜粋)		
規 格	縦55ピクセル×横165ピクセル、40KB以内、Gif形式	
	トップページ	10,000円/月
掲載場所・料金	魅力発信観光ポータルサイト	5,000円/月
	大分類の各ページ	3,000円/月
掲載期間	原則3カ月単位	



税

市・府民税申告書の提出期限は3月15日(月)です

市・府民税は、令和3年1月1日現在、本市にお住まいの人に、前年中(令和2年1月1日～12月31日)の所得に基づき課税されます。

この申告は、市・府民税の課税、国民健康保険料・介護保険料などの算定の基礎となるほか、保育所入所や児童手当、福祉医療費などの申請、各種証明書の交付に必要な重要な手続きですので、期間内に申告してください。

◆市役所地下902・903会議室

とき 2月16日(火)～3月15日(月) (土・日曜日、祝日は除く)、午前9時～午後5時30分

※ただし、2月21日(日)、28日(日)は開設しません。

◆金剛連絡所2階大ホール

とき 2月5日(金)、8日(月)～10日(水)、12日(金)、午前10時～午後4時

●郵送による申告をご利用ください

令和3年度分の市・府民税申告書からインターネットで作成ができるようになりました。作成した申告書を印刷したり、手書きで作成したりした申告書の内容を確認の上、必要書類を添付して郵送で提出することができます。新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からも、郵送による提出にご協力をお願いします。

※同システムには、市ウェブサイト(課税課のページ)からアクセスできます。

市・府民税申告が不要な人

- ①所得税の確定申告をする人
 - ②給与所得のみの人(給与支払者から市へ給与支払報告書が提出されない場合は申告が必要です)
 - ③公的年金に係る所得のみの人
- ※上記②③に該当する人でも、医療費

控除、寄付金控除、その他源泉徴収票に記載のない控除を受けようとする場合は申告が必要です。

問い合わせ 課税課(内線111、112、117)

「償却資産(固定資産税)の申告」はお済みですか

償却資産とは、会社や個人事業主が事業に用いるために所有している構築物や機械、装置、車両や運搬具、工具、器具、備品などのことです。

令和3年1月1日現在、償却資産を所有している人は、申告が必要です。また、廃業・移転などで、すべての資産が減少した人も、減少の申告をお願いします。

申告書類は令和2年12月中に郵送していますが、手元に届いていないときや、事業開始により初めて申告される人はご連絡ください。

問い合わせ 課税課(内線114、115)

富田林税務署からのお知らせ～富田林税務署の確定申告会場は「すばるホール」です～

開設期間 2月16日(火)～3月15日(月) (土・日曜日、祝日は除く)、午前9時～午後4時

※ただし、2月21日(日)、28日(日)は開設しません。

ところ すばるホール(桜ヶ丘町2の8)4階銀河の間

持ち物 筆記用具、計算器具、関係書類や前年分の申告書の控えなど

○会場への入場には「入場整理券」が必要です

新型コロナウイルス感染拡大防止対策の一環として、会場内の混雑緩和のため、会場への入場には、入場できる時間枠が指定された「入場整理券」が必要となります。入場整理券は、会場で当日配布しますが、国税庁LINE公式アカウントで事前発行もできます。事前発行の詳しい方法は、LINEで「入場整理券」を取得する方法をご覧ください。

※国税庁LINE公式アカウントには、右図のQRコードから「友だち追加」できます。※入場整理券の配付状況に応じて早めに相談受付を終了したり、後日の来場をお願いしたりする場合があります。

○パソコンやスマートフォンでの申告をお願いします
申告書作成会場は、毎年大変混み合いますので、国



税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」を利用した自宅などでの申告書の作成にご協力をお願いします。また、申告書を提出される場合は、郵送または富田林税務署窓口へ直接お持ちください。作成済みの申告書は、2月15日(月)以前でも提出できます。

※「確定申告書等作成コーナー」には、右図のQRコードからアクセスできます。

○医療費控除を受けるには「医療費控除の明細書」の添付が必要です

医療費控除を受ける場合、領収書の提出の代わりに「医療費控除の明細書」の添付が必要となりました。※明細書の様式は、国税庁ホームページからダウンロードできます。

○年金所得者の所得税の確定申告手続きが簡素化されています

公的年金等の収入が400万円以下であり、かつ公的年金等以外の所得金額が20万円以下である場合は、確定申告書の提出は不要です。ただし、この場合であっても所得税の還付を受けるために還付申告書を提出することはできません。

※所得税の確定申告が不要な場合でも、市・府民税の申告が必要となる場合があります(上記「市・府民税申告書の提出期限は3月15日(月)です」を参照)。

問い合わせ 富田林税務署 ☎(24)3281



追い描けっこドローイング！ ～追え描き!?お絵描き!?～

ライトレーサーという線の上をなぞって走る装置を使い、トレーサーに追い掛けられながら線を描きます。

とき 3月13日(土)、午後1時30分～3時30分 **ところ** 中央公民館

対象者 小学生以上の人

定員 10人 **参加費** 無料

※動きやすい服装で参加してください。

申し込み 3月4日(木) (必着) までに、来館または、はがきにイベント名、参加者の住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を明記し、☎584-0093本町16の28 中央公民館へ(申し込み多数の場合抽選)

じないまち雛かざり

雛祭りにちなみ、江戸時代末から明治の初めごろの、貴重な雛人形などを飾ります。

とき 2月23日(祝)～3月21日(日)、午前10時～午後5時

ところ 旧杉山家住宅、じないまち交流館
※旧杉山家住宅は入館料が必要です。

問い合わせ 旧杉山家住宅

おぼえてみよう！スマホの使い方講座(初級編)

とき 3月6日(土)、13日(土)、午後2時～4時(全2回)

ところ 人権文化センター

内容 LINE、カメラ、マップ、アプリのインストールなどを学ぶ

※スマートフォンの貸し出しはしません。
※Androidスマートフォンのみ受講可。

対象者 市内在住・在勤・在学の人

定員 8人(最少催行人数5人)

受講料 無料

申し込み 2月17日(水)までに、人権文化センターへ(申し込み多数の場合抽選、電話申し込み可)

けあばる木工講座

とき 2月25日(木)、3月4日(木)、午後1時～3時(全2回)

ところ けあばる

内容 コーナーシェルフ作り

定員 10人(最少催行人数5人)

《新刊案内》

■小説など

賢者の贈り物 オー・ヘンリー
地べたを旅立つ 掃除機探偵の推理と冒険 そえだ 信

おはなし会

中央図書館 2月14日(日)、28日(日)、午前10時30分～11時

金剛図書館 2月6日(土)、20日(土)、3月6日(土)、午後2時～2時30分

じゅうたんコーナーでのよみきかせ

中央図書館 2月7日(日)、21日(日)、3月7日(日)、午前10時30分～11時

金剛図書館 2月13日(土)、27日(土)、午後2時～2時30分

受講料 4400円

※汚れてもよい服装で参加してください。

申し込み 2月9日(火)、午前9時～、電話で、けあばるへ(定員2人、申し込み先着順)

※2月6日(土)、午前7時～、けあばるホームページ[<https://carepal.or.jp/>]からも申し込みできます(定員8人、申し込み先着順)。

がんばった人に花まる!

●第68回市民体育大会

◇合気道競技の部

《少年の部》最優秀演武賞=島田 彩衣・妹尾 菜月組/優秀演武賞=八十田 康晴・上田 惺大組

《一般の部》最優秀演武賞=康富 貫太郎・染田 大輝組/優秀演武賞=平野 宙・岩崎 祥大組

◇トランポリン競技の部

《Aクラス》優勝=小田 結月/準優勝=森岡 心奏/第3位=奥井 結菜
《Bクラス》優勝=船木 凜菜/準優勝=田中 千咲/第3位=徳角 望
《Cクラス》優勝=森岡 心優/準優勝=青木 百花/第3位 中久保 斗梧

《Dクラス》優勝=中林 穂乃花/準優勝=有村 咲耶/第3位=田中 鉦介

あかちゃんのおはなし会

ひよこ組=6カ月～1歳未満の乳児と保護者対象

中央図書館 2月19日(金)、午前10時10分～10時40分

金剛図書館 2月25日(木)、午前10時10分～10時40分、午前11時10分～11時40分

うさぎ組=1歳児と保護者対象

中央図書館 2月19日(金)、午前11時10分～11時40分

金剛図書館 2月18日(木)、午前10時10分～10時40分

くま組=2歳児と保護者対象

金剛図書館 2月18日(木)、午前11時10分～11時40分

※先着各15組、ハンカチ持参。

※いずれも当日、直接会場へ。

●令和2年度中学生の「税についての作文」

《市長賞》宮本 香花(富田林中学校)
《市教育委員会教育長賞》佐藤 雪菜(金剛中学校)



クラブ員募集

A 対象者	B 募集人数	C 活動日時
D 活動場所	E 会費	F 申し込み
G 問い合わせ		

●富田林撞球愛好会(ビリヤード)

A市内在住で60歳以上の人 **B**若干名
C毎日(休館日は除く)、午前9時～午後4時30分 **D**総合福祉会館 **E**入会金2000円、年額2000円 **F・G**武田 尚昭さん(☎34)8297)

●ピンポンパン(トランポリン)

A4歳～12歳の児童 **B**多数 **C**火曜日(月3回)、午後4時30分～6時 **D**市民総合体育館 **E**年会費3600円、月額1500円 **F・G**平畠さん(☎090)4035)6416]

●サツキ・青空・令和会(グラウンドゴルフ)

A80歳以下の人 **B**10人 **C**毎週月～金曜日、午前9時～11時 **D**金剛中央グラウンド **E**入会金1000円、年額3500円 **F・G**坪 真太郎さん(☎090)8141)7688]

保健医療

子育て

相談

暮らし

ゆとり

イベント

《市制施行70周年記念協賛事業》 富田林まち巡りウォーキング

●富田林観光モデル、石川東コース・
史跡をめぐる

とき・ところ 3月14日(日)、午前9時30分に、近鉄長野線「富田林駅」南口改札前集合、午後2時30分ごろ、近鉄長野線「川西駅」で解散

内容 集合場所をスタートし、寺内町、佐備川篤山城跡、大伴黒主神社、板持十三重塔などを巡る約7kmのコース
※雨天決行(荒天中止)。

※小学生以下は保護者同伴。

定員 15人 参加費 300円

持ち物 弁当

申し込み 2月14日(日)～3月7日(日)に、毛穴さん(とんだばやし観光会) [☎090(5366)9670] (午前10時～午後6時)へ(申し込み先着順)

カルチャー

発見・感動を生きる力に！！ 富田林きらめき大学

■デブ先生と英会話Zoom講座
「コロナウイルス感染症対策の英語表現を学び、新しい生活様式について英語で話そう」

とき 2月15日(月)、16日(火)、17日(水)、
①初心者向け＝午後7時～8時、②中・
上級者向け＝午後8時～9時

対象者 中学生以上 ※自宅Zoomを使用できる人に限ります。

定員 各6人 参加費 無料

申し込み 2月8日(月)までに、希望日とコースを選択し、生涯学習課(☎26)8056)へ(申し込み多数の場合抽選)

※富田林きらめき大学の公式LINEからも申し込みできます(右図のQRコードからアクセスできます)。



3公民館合同作品展

中央・東・金剛の公民館クラブが合同で作品展を開催します。

とき 2月13日(土)、午前10時～午後8時、14日(日)、午前10時～午後6時

ところ エコール・ロゼ1階アトリウム広場

内容 油絵、水彩画、写真、木彫り、洋裁、景観紹介などの展示

入場料 無料(当日、直接会場へ)

問い合わせ 金剛公民館

じないまち歴史・文化ゼミナール～上方落語の笑い～

演芸ジャーナリストのやまだりよこさんを講師に招き、落語に描かれた「生老病死」や、富田林寺内町と落語との関わりについて講演会を開催します。

とき 2月23日(祝)、午後2時～4時

ところ じないまち交流館

定員 20人

参加費 1000円

申し込み 2月6日(土)、午前10時～、じないまち交流館へ(申し込み先着順、電話申し込み可)

オダサクが過ぎた町～富田林～

富田林にも一時期居住した小説家、織田 作之助にまつわる展示と講演会を開催します。

とき ①展示＝2月2日(火)～21日(日)、午前10時～午後5時、②講演会＝2月21日(日)、午後2時～4時

ところ ①旧杉山家住宅、②寺内町センター

参加費 ①400円(旧杉山家住宅の入館料)、②500円

申し込み ①当日、直接会場へ、②2月6日(土)、午前10時～、旧杉山家住宅へ(定員20人、申し込み先着順、電話申し込み可)

じないまち紙芝居劇場～ゆふちどり 歌人「石上 露子」物語～

とき 2月13日(土)、午後2時～3時

ところ 旧杉山家住宅

定員 15人(当日、直接会場へ)

入場料 400円(旧杉山家住宅の入館料)

問い合わせ 旧杉山家住宅

公民館クラブ体験月間

内容	とき	定員	内容	とき	定員
中央公民館					
①生花	3/2(火)、午前10時～11時	3人	⑬押花	3/11(木)、午前10時30分～11時30分	5人
②手話	3/2(火)、午前10時～正午	5人	⑭絵画など	3/11(木)、午後1時～4時	5人
③日本舞踊	3/3(水)、午前9時30分～10時30分	5人	⑮着物の着付け	3/11(木)、午後1時30分～3時30分	5人
④ヨガ	3/3(水)、午前9時45分～10時30分	3人	⑯スタンドグラス	3/14(日)、午後1時～4時	3人
⑤水彩・デッサン画	3/3(水)、午後2時～4時	5人	⑰石上露子の文学を学ぶ	3/14(日)、午後1時30分～4時	5人
⑥手話	3/3(水)、午後7時～9時	10人	⑱マリオネット	3/16(火)、午前10時～正午	6人
⑦植物細密画	3/4(木)、午後1時30分～3時30分	5人	⑲人形劇(手繰り人形)	3/18(木)、午前9時30分～11時40分	10人
⑧リズム体操	3/5(金)、午後1時30分～2時30分	10人	⑳川柳	3/18(木)、午後1時～5時	5人
⑨居合	3/6(土)、午後1時～4時30分	10人	㉑落語	3/18(木)、午後7時～9時	5人
⑩アロハックス(女性のみ)	3/7(日)、午前10時～11時	10人	㉒富田林の調査・研究	3/23(火)、午後1時30分～4時30分	8人
⑪楽器演奏	3/9(火)、午前9時30分～11時30分	10人	㉓雅楽	3/25(木)、午後7時～8時30分	10人
⑫油絵	3/9(火)、午後2時30分～3時30分	4人			
東公民館					
㉔とんぼ玉作成	3/2(火)、午後1時30分～3時	5人	㉔ウクレレ	3/13(土)、午前9時～正午	8人
㉕書道	3/2(火)、午後2時～4時	5人	㉕木彫りの皿作り	3/14(日)、午前9時30分～11時30分	3人
㉖ヨガ	3/6(土)、午後1時～1時45分	4人	㉖バドミントン	3/17(水)、午後7時～9時	8人
㉗静物のスケッチ(日本画)	3/7(日)、午後1時30分～3時30分	3人	㉗卓球	3/26(金)、午後1時～3時	6人
㉘竹を描いてみよう(水墨画)	3/10(水)、午後2時～3時30分	5人	㉘バレーボール	3/27(土)、午後6時～9時	5人
金剛公民館					
㉙毛糸でタワシを作ろう	3/2(火)、午後1時30分～4時30分	5人	㉙マジック(手品)	3/14(日)、午後1時30分～3時	15人
㉚ヨガ	3/2(火)、午後3時30分～5時	10人	㉚ダンス&体操	3/17(水)、午後3時～4時	15人
㉛太極拳24式	3/9(火)、午後1時30分～2時30分	10人	㉛楽しく手話を学習しよう	3/26(金)、午前10時30分～正午	10人
㉜手話で話してみよう	3/11(木)、午前10時30分～正午	10人	㉜健康体操	3/26(金)、午後3時30分～5時	5人
㉝フラダンス	3/13(土)、午前10時～11時	5人			
※⑤⑥⑦⑨⑩⑪⑬⑭⑮⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓は見学のみの。					
対象者 市内在住・在勤・在学の人					
参加費 無料(ただし、㉔は500円の教材費が必要)					
持ち物 ⑩⑮⑰⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕は運動できる服装、上靴(㉙は肌着・着物・帯一式、㉚㉛はヨガマットまたはバスタオル)					
申し込み 2月9日(火)～24日(水)に、各館へ(いずれも申し込み先着順、電話申し込み可)					

各施設の電話番号は35ページをご覧ください

※各施設へ電話をされる際には、おかけ間違いのないようにご注意ください。

けあばるこどもスイミング教室

とき 毎週水曜日または金曜日の部＝
①午後4時30分～5時30分、②午後5時30分～6時30分、③午後6時30分～7時30分、毎週土曜日の部＝①午後3時30分～4時30分、②午後4時30分～5時30分、③午後5時30分～6時30分
(いずれも月4回)

ところ ウエルネスけあばる

内容 ①水慣れからクロールの基本まで、②クロール・背泳ぎ・平泳ぎの練習、③バタフライの練習とタイム測定

対象者 市内在住・在学の小学生(令和3年度新1年生含む)

定員 各5人

参加費 月額5500円

申し込み 3月23日(火)、午前11時～、電話で、ウエルネスけあばるへ(定員1人、申し込み先着順)

※3月2日(火)、午前7時～、けあばるホームページ[<https://carepal.or.jp/>]からも申し込みできます(定員4人、申し込み先着順)。



イベント

《市文化団体協議会結成70周年記念 ／市制施行70周年記念》 第70回市民文化祭 「河内の英雄、楠公さん」

詩吟・日本舞踊・華道・絵画・短歌をコラボレーションしたイベントを開催します。

とき 2月20日(土)、午後1時～3時

ところ すばるホール2階小ホール

定員 100人

入場料 無料(当日、直接会場へ)

問い合わせ 同ホール

人形劇の公演

とき 3月6日(土)、午前10時45分～11時45分(午前10時30分～開場)

ところ 中央公民館ホール

内容 「どうぞのいす」「てんぐのはうちわ」

参加費 無料(当日、直接会場へ)

問い合わせ 辻さん ☎(26)2237

第71回市民文化祭参加団体募集

●ミュージックフェスティバル

とき 5月30日(日)

対象者 市内在住・在勤・在学の人が3人以上含まれる洋楽の団体(合唱は除く) **定員** 10団体

●コーラス・フェスティバル

とき 9月12日(日)

対象者 市内在住・在勤の人が5人以上含まれる団体 **定員** 22団体

●箏・三絃・尺八演奏会

とき 10月3日(日)

対象者 市内在住・在勤の人が5人以上含まれる団体 **定員** 13団体

ところ すばるホール

申し込み いずれも、すばるホールに備え付けの申込書に必要事項を記入し、2月9日(火)～27日(土)(休館日を除く午前9時～午後5時)に、すばるホール(☎584-0084桜ヶ丘町2の8) [FAX(25)0550] へ(申し込み多数の場合抽選、郵送・ファクス申し込み可)

※申込書は、ホームページ[<http://subaruhall.org/>]からダウンロードもできます。

サバーファームだより

大好評の「イチゴ狩り」を今年も実施しています。甘くておいしいイチゴをぜひ味わってください(午前9時30分ごろ～、当日分のチケットを販売、数量限定)。

①イチゴ大福作り

とき 2月7日(日)、14日(日)、21日(日)、28日(日)、午前10時30分～正午、午後0時45分～2時、午後2時20分～3時30分
定員 各20人 **参加費** 700円

②春ジャガイモ植え付け体験

とき 2月13日(土)、14日(日)、午前10時30分～正午
定員 各30人 **参加費** 無料

③サバーフェスタ

手作り雑貨のお店などが出店します。
とき 2月28日(日)、午前9時30分～午後2時

※①②は当日午前9時30分～受け付け(先着順)、③は当日直接会場へ。

問い合わせ サバーファーム

おりぞめを楽しもうVol.3

和紙染めの色と模様の変化を楽しみながら、染め紙でデコパージュミニトートバッグを作ります。

とき 2月27日(土)、午後1時30分～4時30分

ところ 児童館

対象者 市内在住・在学で、小学5年生以上の人

定員 8人

参加費 無料(材料費400円実費)

申し込み 2月8日(月)～、児童館へ(申し込み先着順、電話申し込み可)

自然保全活動と自然に親しむ催し

①里山ホリデー「雑木林の管理作業など」
とき 2月13日(土)、午前10時～午後3時
持ち物 弁当、飲み物

②野鳥観察会

とき 2月21日(日)、午前9時～午後1時
コース 近鉄長野線「滝谷不動駅」から滝谷公園を通り、彼方(奥の谷)で現地解散

講師 上村 賢さん(日本野鳥の会大阪支部)

持ち物 弁当、飲み物(持っている人は双眼鏡、図鑑)

③観察会入門(春を見つけよう)

とき 2月27日(土)、午前10時～正午
持ち物 飲み物(持っている人は双眼鏡、図鑑)

④里山ホリデー「シイタケの植菌など」

とき 3月13日(土)、午前10時～午後3時
持ち物 弁当、飲み物

※開始時間に①③④は滝谷不動尊駐車場、②は近鉄長野線「滝谷不動駅」集合、いずれも定員30人、参加費300円(小学生以下無料、ただし保護者同伴)。長袖、長ズボン、帽子、安全な靴で参加してください。当日午前7時の天気予報で降水確率が50%を超えた場合は中止。

申し込み 2月6日(土)～、イベント名、住所、氏名、年齢を明記し、メールで田淵 武夫さん(富田林の自然を守る市民運動協議会会長) [☎090(8888)3912・Eメールtabuchi@hb.tp1.jp] へ(申し込み先着順、電話申し込み可)

電話番号 & 今月の休館日

※休館日は翌月の5日まで掲載。

●市民総合体育館 ☎(24)2265

休みません

●青少年スポーツホール ☎(29)3778

休みません

●総合スポーツ公園 ☎(35)2121

休みません

●図書館

中央☎(25)4921・金剛☎(28)1171

2/1、8、15、22、3/1

※蔵書点検のため、中央図書館は1/28～2/2、金剛図書館は2/2～5の間、臨時休館します。

●公民館

中央☎(24)3333・金剛☎(28)1121

東☎(25)1772・喜志分館☎(25)1117

2/1、8、11、15、22、23、3/1

●人権文化センター ☎(24)0583

2/7、11、14、21、23、28

●児童館 ☎(25)0666

2/7、11、14、21、23、28

●^{トピック}Topic(きらめき創造館) ☎(26)8056

2/11、23

●すばるホール ☎(25)0222

2/1、8、15、22、3/1

●レインボーホール(市民会館) ☎(25)1117

2/3、10、11、17、24、3/3

●市民公益活動支援センター ☎(26)7887

2/6、7、11、13、14、20、21、23、27、28

●総合福祉会館 ☎(25)8261

2/11、23 ※毎週木曜日は浴場の利用はできません。

●かがりの郷 ☎(20)6070

2/11、23 ※毎週月曜日は浴場の利用はできません。

●けあばる ☎(28)8600

ウエルネスけあばる ☎(28)8668

2/1、8、15、22、3/1

●農業公園サバーファーム ☎(35)3500

2/1、8、15、22、3/1

●旧杉山家住宅・寺内町センター ☎(23)6117

じないまち交流館 ☎(26)0110

旧田中家住宅 ☎(25)6771

2/1、8、15、22、3/1

●きらめきファクトリー ☎(24)5500

休みません

●消防本部・消防署 ☎(23)0119

金剛分署 ☎(29)0119

消防災害情報案内☎0180(99)7299

●防災情報音声案内サービス(防災無線音声確認) ☎0800(805)5653



スポーツ

2月・3月の市民総合体育館共用使用

①競技場(インディアカ・バドミントン)

《共に1面》とき 2月17日(水)、3月17日(水)、正午～午後3時

持ち物 上靴、シャトル、ラケットなど

②剣道場 とき 2月18日(木)、3月18日(木)、午後6時～9時

③柔道場 とき 2月21日(日)、3月21日(日)、午後6時～9時

使用料 ①140円(中学生以下60円)、

②③300円(中学生以下130円)

問い合わせ 市民総合体育館

キッズチアダンス教室

基礎レッスンからポンポンを使ってのダンスをします。

とき 毎週木曜日、午後4時30分～5時20分(月4回)

ところ 青少年スポーツホール

対象者 7歳～10歳の児童

定員 5人

参加費 月額3060円

持ち物 上靴、タオル、飲み物

※運動しやすい服装で参加してください。

申し込み 2月8日(月)、午前9時～、同ホールへ(申し込み先着順、電話申し込み可)

春休みこどもスイミング教室

とき 3月24日(水)、25日(木)、26日(金)、午前8時25分～9時30分(全3回)

ところ ウエルネスけあばる

対象者 市内在住・在学の小学生(令和3年度新1年生含む)

定員 30人(最少催行人数5人)

参加費 3300円

申し込み 2月24日(水)、午前11時～、電話で、ウエルネスけあばるへ(定員3人、申し込み先着順)

※2月6日(土)、午前7時～、けあばるホームページ(<https://carepal.or.jp/>)からも申し込みできます(定員27人、申し込み先着順)。

小学校校庭遊び場開放事業

子どもたちに身近で安全な遊び場として小学校の校庭を開放し、交通事故やその他の危険から守るとともに、健全な育成を図ることを目的に同事業を実施します。

とき ①2月21日(日)、3月21日(日)、②2月28日(日)、3月28日(日)、いずれも午後1時～4時

ところ ①富田林小学校・大伴小学校、②寺池台小学校

対象者 市内在住・在学の子どもと保護者

問い合わせ 生涯学習課(☎(26)8062) ※当日は(☎080(734)7210)(生涯学習課直通)へ。

※団体での占用利用はできません。※校区外に出掛けるときは決められたルールを守って出掛けましょう。

第23回グラウンドゴルフ大会

とき 2月20日(土)、午後1時～3時(雨天時は27日(土)に延期)

ところ 石川河川敷川西グラウンドゴルフ場

内容 24ホールストロークプレー

対象者 20歳以上の男女 定員 100人

参加費 500円(当日徴収)

申し込み 2月7日(日)、午前10時～、市民総合体育館(☎(25)1440)へ(申し込み先着順、電話・ファクス申し込み可)

地域ファミリーレクリエーション事業“いつでも、どこでも、だれでも”参加者募集			
市スポーツ推進委員協議会では、同事業を毎月実施していますので、ぜひご参加ください。			
イベント名	ところ	とき	内容
①身障者スポーツフィットネス	富田林小学校	21日(日)	午前10時～
	大伴小学校		午前9時30分～
②ファミリーレクリエーション	向陽台小学校	14日(日)	午前10時～
		28日(日)	午前8時～
③健康ウォーキング			たじはやひめ 多治速比売神社方面

※いずれも当日直接会場へ、参加費無料(ただし③は交通費、拝観料など実費が必要な場合があります)。
問い合わせ 生涯学習課(☎(26)8062) ※当日は(☎080(442)6663)(生涯学習課直通)へ。



富田林市はSDGsに取り組んでいます。



SDGs 未来都市 富田林 ACT FOR 2030

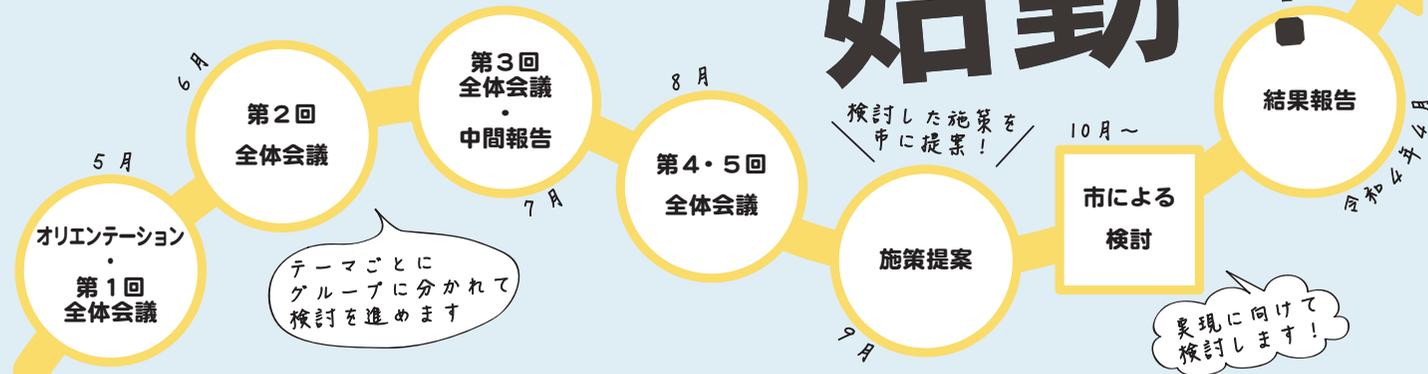
発行・富田林市 編集・市長公室都市魅力課 毎月1回発行 発行部数4万9000部
 ☎584-8511大阪府富田林市常盤町1の1 (☎0721(25)1000(代表)・☎0721(25)9037(代表))・Eメールjinfo@city.tondabayashi.jp
 ウェブサイト [https://www.city.tondabayashi.jp/] 市の木=くすのき 市の花=つつじ



「若者会議」

16 → 30歳 対象

始動!



本市では、令和2年12月に制定された「富田林市若者条例」に基づき、市内在住・在勤・在学の16~30歳の人などを対象に、富田林に必要な施策や取り組みについて考え、実現をめざす「富田林市若者会議」をはじめます。

2/22(月)〆切! アンケート実施中!

4月からの委員募集に先立ち、事前アンケートを募集します。アンケートの回答者には、3月に開催予定の若者条例のイベントや委員募集開始時の案内の送付などを予定していますので、ぜひご応募ください。

- ▶ アンケートフォームによる回答 市ウェブサイト (右下図のQRコードよりアクセスできます) より回答してください
 - ▶ 郵送またはメールによる回答 回答用紙に必要事項を記入し、下記の宛先へ
- ※回答用紙は市役所1階総合窓口やトピック(きらめき創造館)などで配布(市ウェブサイトからもダウンロードできます)。

申し込み
問い合わせ

☎584-8511常盤町1の1 富田林市役所増進型地域福祉・若者施策推進室
 (内線314・Eメールzoshin-wakamono@city.tondabayashi.jp)



広告枠

※広告の問い合わせは、S T総合広告 [☎072(368)1227・☎072(368)1228] へ。